

1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

2 事業概要

本事業会は東三河地域の総合福祉施設として児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と3つのグループホーム及び相談支援センターを運営し、社会福祉法人としての特色、長所を發揮し、健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

3 新規事業の実績

(1) ワークス岩西西館の改修

ワークス岩西西館の改修工事については、令和元年12月31日に終え、快適性の向上を図りました。

(2) 豊橋あゆみ学園リハビリ棟の建て替え工事

豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事は、令和2年3月15日に終え、3月16日から新しいリハビリ棟で各種リハビリテーションを開始することができました。

(3) 豊橋にしぐち学園の改修に向けての設計

豊橋にしぐち学園の設計については、令和2年3月19日に完了し、竣工に向けての準備を整えました。

4 外部環境への対応

(1) 豊橋若草育成園における定員の変更(60人→50人)

国の目指す小規模化及び家庭的養護推進のため、定員を50人としました。

(2) 豊橋くすのき学園の種別変更

地域のニーズや要望に応え、より専門的な療育や支援を提供するため、児童発達支援事業から福祉型児童発達支援センターへ移行し、障害児支援の充実を図りました。

(3) 職員処遇の改善

職員の人材確保・定着・育成を図ることを目的に、手当等の処遇を改善しました。

(4) ワーク・ライフ・バランスの推進

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことに取り組みました。

- ① 年次有給休暇の取得推進に取り組み、全職員平均取得率が目標数値50%を上回る60.4%となりました。
- ② 「ノー残業デー」を設定し、各施設定時退勤に取り組みました。
- ③ 育児休業取得者は10名で、育児休業取得後に育児短時間勤務を利用した者は7名でした。

5 社会福祉法人制度改革への対応

(1) 事業運営の透明性の向上

財務諸表等を公表しました。

(2) 財務規律の強化

社会福祉充実残額（余裕財産）の算定等を実施しました。

(3) 地域における公益的な取り組みを実施

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② お年寄りから障害者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」を年2回実施しました。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ 公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しを実施しました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者で、授乳やおむつ替え等が必要な方に、場所の提供を行いました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）

6 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)		
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	49		
	豊橋若草育成園	児童養護施設	50		
	岩西保育園	保育所	220		
	豊橋くすのき学園	福祉型児童発達支援センター	30		
児童福祉法	豊橋あゆみ学園	福祉型児童発達支援センター	30		
		特定相談支援、障害児相談支援			
障害者総合支援法	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設	40		
		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
	豊橋ちぎり寮	障害者支援施設	地域生活支援事業	日中一時支援	4
			障害福祉サービス事業	施設入所支援	65
		地域生活支援事業		生活介護	70
			短期入所	5	
地域生活支援事業	日中一時支援	7			

ワークス岩西	障害福祉サービス事業	多機能型事業所	就労移行支援	6
			就労継続支援 (B型)	12
			生活介護	22
			就労継続支援 (A型)	10
	地域生活支援事業	岩西ワークフレンド (日中一時支援)	4	
豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
	地域生活支援事業	日中一時支援	7	
あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14	
いきいきホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	18	
てんぱくホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	10	
相談支援センター 木もれ陽	一般・特定相談支援事業		/	
	自立生活援助事業			
児童福祉法	障害児相談支援事業			
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム	30	

7 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 元. 5.27	第1号議案 平成30年度事業報告について 第2号議案 平成30年度貸借対照表、収支計算書(資金収支計算書及び事業活動計算書)、財産目録の承認について 第3号議案 令和元年度第1次資金収支補正予算について 第4号議案 定款の一部変更について 第5号議案 ワークス岩西西館改修工事に伴う入札参加資格(案)及び入札公告(案)について 第6号議案 豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う入札参加資格(案)及び入札公告(案)について 第7号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う設計業務委託業者の選定について 第8号議案 処務規程の一部改正について 第9号議案 就業規程の一部改正について 第10号議案 給与規程の一部改正について 第11号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第12号議案 任期満了に伴う理事、監事の選任について 第13号議案 後任評議員候補者の推薦書について 第14号議案 令和元年度第1回評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況 他	第1号議案から第14号議案まで原案どおり議決
元. 6.19	第1号議案 理事長、常務理事の選任について 第2号議案 令和元年度第2次資金収支補正予算について 第3号議案 ワークス岩西西館改修工事に伴う入札参加業者への工事概要等の説明事項の審議について	第1号議案から第4号議案まで原案

	第4号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う入札参加業者への工事概要等の説明事項の審議について	どおり議決
元. 7. 8	第1号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う独立行政法人福祉医療機構福祉貸付金の借入れについて	第1号議案から第5号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	ワークス岩西西館改修工事に伴う独立行政法人福祉医療機構福祉貸付金の借入れについて	
	第3号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う入札参加資格の審査及び決定について	
	第4号議案	ワークス岩西西館改修工事に伴う入札参加業者について	
	第5号議案	令和元年度第3次資金収支補正予算について	
元. 8. 22	第1号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う工事請負契約締結の承認について	第1号議案から第6号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	ワークス岩西西館改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について	
	第3号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事の建築の監理業務委託契約について	
	第4号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う建築時の基本財産の処分について	
	第5号議案	令和元年度第4次資金収支補正予算について	
	第6号議案	令和元年度第2回評議員会の議案等について	
元. 11. 11	第1号議案	令和元年度第5次資金収支補正予算について	第1号議案から第5号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う独立行政法人福祉医療機構福祉貸付金の借入れ額の変更について	
	第3号議案	豊橋にしぐち学園改修工事に伴う設計業務委託業者との契約について	
	第4号議案	豊橋にしぐち学園乗用車購入に伴う入札参加業者の選定について	
	第5号議案	旅費支給規程の一部改正について	
	報告事項	職務執行状況 他	
元. 12. 20	第1号議案	施設整備にかかる備品、乗用車購入について	第1号議案から第8号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	ワークス岩西のコンベクションオープン購入に伴う入札参加業者の選定について	
	第3号議案	豊橋ひかり乳児院の乗用車購入に伴う入札参加業者の選定について	
	第4号議案	豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う市中金融機関からの借入及び入札参加金融機関の選定について	
	第5号議案	消防設備保守点検に伴う入札参加業者の選定について	
	第6号議案	自家用電気工作物保守管理業務委託契約の入札参加業者の選定について	
	第7号議案	産業廃棄物処理委託の入札参加業者の選定について	
	第8号議案	令和元年度第6次資金収支補正予算について	
2. 3. 13	第1号議案	令和元年度施設整備にかかる備品購入について	第1号議案から第24号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	ケアハウスかなだの目的外積立資産の取り崩しについて	
	第3号議案	令和元年度第7次資金収支補正予算について	
	第4号議案	処務規程の一部改正について	
	第5号議案	職員の職名等に関する規程の一部改正について	
	第6号議案	就業規程の一部改正について	

第7号議案	臨時職員就業規程の一部改正について	
第8号議案	給与規程の一部改正について	
第9号議案	臨時職員給与規程の一部改正について	
第10号議案	旅費支給規程の一部改正について	
第11号議案	経理規程の一部改正について	
第12号議案	公印規程の一部改正について	
第13号議案	文書取扱規程の一部改正について	
第14号議案	参与の給与に関する規程について	
第15号議案	令和2年度施設整備にかかる備品購入及び修繕について	
第16号議案	令和2年度事業計画について	
第17号議案	令和2年度資金収支予算について	
第18号議案	ワークス岩西のパン生地自動まるめ機の購入に伴う入札参加業者の選定について	
第19号議案	豊橋くすのき学園のプール設置に伴う入札参加業者の選定について	
第20号議案	豊橋くすのき学園の乗用車購入に伴う入札参加業者の選定について	
第21号議案	令和元年度第3回評議員会の招集について	
第22号議案	評議員選任・解任委員の選任について	
第23号議案	理事の選任について	
第24号議案	施設長等人事について	
報告事項	職務執行状況 他	

8 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日		
元. 6. 19	第1号議案 定款の一部変更について 第2号議案 平成30年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について 第3号議案 任期満了に伴う理事、監事の選任について 報告事項 平成30年度事業報告について 他	第1号議案から第3号議案まで原案どおり議決
元. 9. 13	第1号議案 豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う建築時の基本財産処分について 報告事項 豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事に伴う工事請負契約締結の承認について 他	第1号議案原案どおり議決
2. 3. 23	第1号議案 理事の選任について 報告事項 令和2年度事業計画について 令和2年度資金収支予算について	第1号議案原案どおり議決

9 監事監査に関する事項

開催日	報告内容等	備考
年 月 日		
元. 5. 16	平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の執行状況について監査を行いました。	

10 評議員選任・解任委員会に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日 元. 5. 27	第1号議案 後任評議員候補者推薦書について	第1号議案原案どおり議決

11 苦情解決委員会に関する事項

開催日	議 題	備 考
年 月 日 2. 3. 23	1. 苦情解決第三者委員への苦情の状況 (0件) 2. 各施設の苦情受付状況報告 (0件) 3. 各施設の要望受付状況報告 (0件)	

12 役員、評議員、評議員選任・解任委員会、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

令和2年3月31日現在

役職名	定 数 (人)	現員数 (人)	
理 事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理 事	4
監 事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

13 職員に関する事項

(1) 施設別職員数調

令和2年3月31日

施設名	職 別				名 数				採 用				退		職 計		
	事務局長 事務員 職員 事務員	児童指導員 生活支援員	保育士	生活相談員	看護師	教達支援 専門相談員	児童支援 専門相談員	相談支援 専門員	養護士 作業療法士 言語聴覚士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途		計	中途
事務局	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
豊橋 ひかり乳児院	1	7	17	0	4	2	1	0	0	2	3	5	3	5	3	5	8
豊橋 若草育成園	1	10	7	0	0	2	0	0	0	1	3	25	4	0	4	3	1
豊橋 ゆたか学園	1	7	6	0	0	0	0	0	0	2	0	17	0	0	0	1	3
豊橋 ちざり寮	1	27	0	0	2	0	0	0	0	1	0	33	1	0	1	1	1
ワークス 岩西	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	1	1
岩西保育園	1	0	21	0	0	0	0	0	0	1	2	25	5	0	5	0	4
豊橋 くすのき学園	(1)	3	2	0	0	0	0	0	0	(1)	0	(3)	0	0	0	0	0
豊橋 あゆみ学園	1	1	2	0	1	0	0	2	4	(1)	0	(1)	1	0	1	0	1
豊橋 にしぐち学園	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	2
ケアハウス かなだ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0
グループホーム	(1)	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0	0	0
木もれ陽	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4	0	0	0	0	0
計	(2)	9	81	55	1	7	4	1	5	4	8	195	16	0	16	9	19
	12																28

※()は兼務。中途退職者含む。
正規職員のみで、非正規職員は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人 件 費			職員数	平均年齢	平均給与年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
641,684,607円	179,828,278円	821,512,885円	173人	38.0歳	4,748,629円

※人件費額は中途退職者、産前産後及び育児休業取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は令和2年3月31日現在の上記対象者を表示している。

※事務局長を除く。

(3) 職員年齢別構成

令和2年3月31日現在

	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢
男性(人)	3	11	11	11	8	9	5	6	64	32.82%	39歳1か月
女性(人)	21	27	13	17	13	13	8	19	131	67.18%	37歳5か月
合計(人)	24	38	24	28	21	22	13	25	195	100%	38歳0か月
人員割合	12.3%	19.5%	12.3%	14.4%	10.8%	11.3%	7.0%	12.8%	100%		

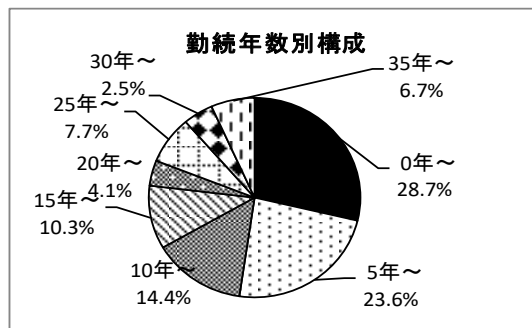
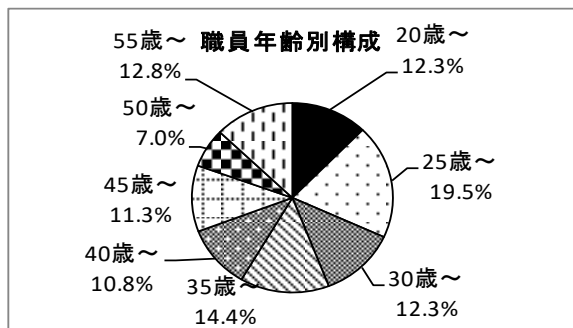
※産前産後、育児休業等の職員を含む。

(4) 職員勤続年数別構成

令和2年3月31日現在

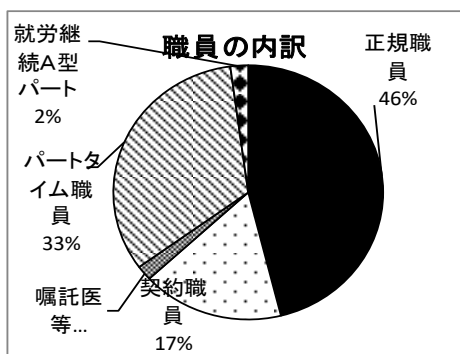
	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続
男性(人)	16	15	10	7	2	7	4	3	64	32.82%	13年3か月
女性(人)	40	31	18	13	6	8	5	10	131	67.18%	12年7か月
合計(人)	56	46	28	20	8	15	9	13	195	100%	12年10か月
人員割合	28.7%	23.6%	14.4%	10.3%	4.1%	7.7%	2.5%	6.7%	100%		

※産前産後、育児休業等の職員を含む。



(5) 非正規職員雇用の状況

職員の構成については、年度末の全職員423人に対し、正規職員195人、非正規職員228人(契約職員72人、嘱託医等8人、パートタイム職員139人、就労継続A型パート9人)でした。非正規職員の職員全体に占める割合は54%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で職員に準じた勤務を行う者(産・育児休業代替職員を含む)

パートタイム職員：正規職員の補助的な業務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員

(6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック (鈴木 敏弘)	大島病院 (前田貴生)
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋ゆたか学園	可知病院 (今泉 寿明) 浅井内科 (浅井 俊夫)	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院	大島病院 (前田貴生)
ワークス岩西	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
岩西保育園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋くすのき学園	あずまだこどもクリニック (鈴木 敏弘)	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック (岡村 浩史)	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
ケアハウスかなだ	光生会病院・巻田歯科医院	
あいあいホーム	かすや内科クリニック (糟谷 泰秀) あさひな歯科 (朝比奈 義明)	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック (白井健之助) 清水歯科クリニック (清水 孝悦) 渡辺歯科医院 (渡辺 智弘)	
てんぱくホーム	芳賀クリニック (芳賀 勝) おかもと歯科医院 (岡本 哲)	

※ケアハウスかなだ・グループホームについては、協力医療機関。

(7) 研修

① 法人内研修

開催日	研修名	参加者 (人)	研修内容
5月30日	新任職員研修Ⅰ	16	職務上必要な知識の習得を図る。 法人各施設の業務内容を知る。
6月7日	3級職員研修	8	人材育成、リーダーシップなど、3級職員に求められる役割行動について理解を深める。
6月13日 6月14日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (初任者)	12	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する。福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する。
6月21日	臨時職員研修Ⅰ	9	本会の経営理念や基本方針、各種規程・規則等を理解する。支援のあり方、接遇対応を学ぶ。
6月27日	副施設長研修Ⅰ	9	副施設長として財務的資源 (経営面) に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
7月4日	1級職員研修	6	1級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。
9月10日	テーマ別研修 【不審者対応】	16	不審者侵入という不測の事態において、利用児者の安全確保を図るために、また、実効性のある安全対策を日常的に講じることができるよう、必要な知識技術を学ぶ。
9月24日	テーマ別研修 【メンタルヘルス】	11	職場ですぐ実践できるストレスの対処法を習得する。
9月24日	新任職員研修Ⅱ	16	各自の半年間の業務を振り返り、課題や悩みについて共有を図る。先輩職員のアドバイスを心得て意見交換を行い、今後の目標を描けるようにする。
10月10日	臨時職員研修Ⅱ	12	福祉サービスの倫理と基本理念の理解を深め、チームの一員としてメンバーシップやチームワークのあり方を確認する。

10月18日	副施設長研修Ⅱ	9	副施設長として労務等に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
10月30日 10月31日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員）	10	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得する。中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する。
11月14日	4級職員研修	22	4級職員に期待される役割、責任と求められる能力について理解を深める。指導的職員として自らの課題を明確にして、自己目標が設定できるようにする。
12月5日	2級職員研修	10	2級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。
2月6日	副施設長研修Ⅲ	9	副施設長として財務的資源（経営面）に関して、適切な管理を行うことができるようにする。

② 法人外研修

- ア 全国社会福祉法人経営者協議会「社会福祉法人 人事・労務管理講座」 1人
- イ 社会福祉法人全国社会福祉協議会「社会福祉法人会計実務講座」 1人
- ウ 愛知県社会福祉協議会「社会福祉法人経営者セミナー」 1人

(8) ほう賞に関する事項

① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満10年に達した者 5人、満25年以上に達した者 2人

② 関係機関、団体長ほう賞

- 全国社会福祉協議会会長表彰 2人
- 愛知県社会福祉協議会会長表彰 1人
- 愛知県社会福祉協議会会長感謝状 12人
- 豊橋市社会福祉協議会会長感謝状 12人
- 愛知県知事感謝状 20人

(9) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的、時間的に援助してきました。援助を受けた職員は延べ9人です。

社会福祉士 4人、介護福祉士 2人、精神保健福祉士 1人、社会福祉主事 1人
知的障害援助専門員 1人

(10) 懲戒に関する事項

懲戒委員会に諮る案件はありませんでした。

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される「東海・東南海地震」に備え、法人全体としての防災に対する備えと事業所間の連携を強化することを目的に、豊橋中消防署員立会いのもと10月23日に総合防災訓練を行いました。大規模災害による被災からの復旧に備えて策定したBCP（事業継続計画）をもとに、大規模地震による被災数時間後を想定しました。

1.4 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第92号	令和元年5月1日	<ul style="list-style-type: none">・理事長の挨拶・理事、評議員・事業会組織・事業会NOW(豊橋くすのき学園・岩西保育園)・活動掲示板・公益的取組み・コンサート告知・新規採用職員紹介・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等・人事異動等
第93号	令和元年9月1日	<ul style="list-style-type: none">・特集Ⅰ「令和最初の〇〇」・事業会NOW(ケアハウスかなだ・ワークス岩西)・活動掲示板・特集Ⅱ「わくわくぎやらりー」・平成30年度決算報告・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第94号	令和元年12月1日	<ul style="list-style-type: none">・事業会NOW(豊橋ひかり乳児院・豊橋ゆたか学園・豊橋ちぎり寮・豊橋あゆみ学園)・特集Ⅰ「寒さを吹き飛ばすあったかメニュー」・特集Ⅱ「令和元年の思い出・重大ニュース」・活動掲示板・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第95号	令和2年3月1日	<ul style="list-style-type: none">・特集Ⅰ「わくわくぎやらりー」・事業会NOW(豊橋若草育成園・豊橋くすのき学園・豊橋にしぐち学園・グループホーム)・特集Ⅱ「春になって楽しみにしていること」・活動掲示板・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等

1.5 第50回記念福祉まつり

広く地域の方々とふれあい、明るく豊かな福祉の心をつなぎあい、地域福祉の向上を推進するとともに、本会と本会利用者の皆さんへの理解を深めることを目的に、『であい ふれあい 福祉まつり』をテーマに開催いたしました。

全体催事 10月5日(土)

オープニング式典、模擬店、リサイクルバザー、販売、バナナのたたき売り、わくわくステージ、遊びの広場、餅投げ

記念コンサート 9月14日(土)

梅原司平コンサートを豊橋市公会堂にて実施

1.6 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設	評価	改善を求められる点	実施機関
年月日 元. 9. 13	豊橋にしぐち学園	a…37 b…23 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年に近い建物については、中長期計画等で整備が予定されているが、併せて長年通所されている利用者の年齢や身体状況に即した支援プログラムや日課等についてもさらなる検討により、ハード・ソフトの両面について整備され、生活介護事業所の充実に努められたい。 ・標準的な福祉サービスの実施方法はマニュアルに記載されており、採用時や異動時の研修で職員に周知を図り、確認はチェックシートで行っているが、職員間での認識度には温度差がみられる。今後は、共通認識に向けた検討をされ、利用者支援の質の向上に期待したい。 	(株)スニックス
元. 11. 1 ～2	豊橋若草育成園	a…20 b…50 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的にマニュアルや手順書類に関する整備が十分とは言えない状況である。支援の標準的な実施方法などのマニュアルは存在するものの、使い勝手や内容的には課題も多く、職員が共通認識を持って一定水準の養育・支援を行うためにも、定期的に見直しを行い、全ての職員がスタンダードな養育・支援が提供できるよう努められたい。 ・あらゆる事態を想定したリスクマネジメント体制や仕組みが十分ではない。まずは、マニュアルの見直しを検討され、突発的な対応への備えとともに予防的措置と事後的措置の両面におけるリスクマネジメント体制を整備されたい。 ・24時間子どもたちを養育しているため、変則的な勤務体制や間接業務により超過勤務が発生するのは理解できるが、ワーク・ライフ・バランスへの配慮も同時に検討され、職員処遇の向上により長く勤められる職員育成に努められたい。 ・法人の人事異動や退職等により経験値の少ない職員が過半数を占めているため、プリセプター制度などを活用し人材育成に努めているが、ある程度の成果が現れるまでには一定期間を要する。人材の育成や定着など、法人を巻き込んで検討され子どもたちに必要な人的環境の整備に期待したい。 	(株)スニックス
元. 11. 19	てんぱくホーム	a…38 b…22 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアや実習生の受け入れは、利用者と社会との貴重な接点として、また利用者のコミュニケーション能力や社会性を伸長する機会としても位置付けられたい。受け入れは、プライバシーの保護を前提とするが、例えば外出時の付添ボランティア、一日の生活を勉強する現場実習など、受け入れ可能な形を検討されたい。 ・ホームの利用契約や重要事項の説明、ま 	(株)中部評価センター

2. 2. 21	ワークス 岩西	a…3 2 b…3 1 c… 0	<p>た事業計画などの支援内容等々について、利用者の理解を得る配慮や工夫が一層必要である。支援の主体である利用者のインフォームドコンセントを、少しでも得る努力が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の基本方針や事業計画、また契約時の様々な事項など、支援の主体である利用者の理解と同意は不可欠である。説明の際には、障害特性に対する配慮と工夫を徹底し、インフォームドコンセントを得た上での支援を心掛けられたい。 ・人材育成の有効な手段であるOJTについては、目標を明確にした上で、適切な評価による段階的な訓練過程を持って実施することが望ましい。担当職員の配置や面談の設定など、体系的に取り組むことが効果的であると思われる。 	(株)中部評価 センター
----------	------------	------------------------	--	-----------------

1 7 監査等に関する事項

- (1) 社会福祉法第56条・第70条、児童福祉法第24条の15及び第46条第1項、障害者総合支援法第10条に基づく社会福祉施設指導監査・実地指導が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
元. 5. 22	豊橋ゆたか学園 (短期入所)	第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。	豊橋市福祉部 福祉政策課
元. 5. 22	相談支援事業所 あゆみ	第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。 モニタリング記録表等は訪問日や面接日等を記載すること。	
元. 5. 29	豊橋にしぐち学園	第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。 嘱託医の出勤簿に不備がみられる。	
元. 5. 29	グループホーム	管理者の兼務について、グループホームと他事業所の兼務は、それぞれの業務を円滑に行うことができないので改善すること。 第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。	
元. 5. 30	木もれ陽	特定事業所加算報告書を毎月作成すること。 第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。	
元. 5. 30 元. 5. 31	ワークス岩西	第三者評価の実施状況を重要事項として説明して同意を得ること。	
元. 11. 19	岩西保育園	文書指摘なし	豊橋市福祉部 福祉政策課
	豊橋ちぎり寮	文書指摘なし	
元. 11. 26	豊橋くすのき学園	契約の締結、変更及び終了時に通所受給者記載事項を市町村に対し遅滞なく報告すること。 第三者評価の実施状況及び事故発生時の対応を重要事項として説明して同意を得ること。	豊橋市福祉部 福祉政策課
元. 11. 26	豊橋あゆみ学園	契約の締結、変更及び終了時に通所受給者記載事項を市町村に対し遅滞なく報告すること。 第三者評価の実施状況及び事故発生時の対応を重要事項として説明して同意を得ること。 福祉専門職員配置加算を算定する場合は、条件があるが、このことについて自主点検のうえ報告すること。	豊橋市福祉部 福祉政策課

2. 1. 8	豊橋ひかり乳児院	文書指摘なし	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 豊橋市福祉部障害福祉課
	豊橋若草育成園	文書指摘なし	
	豊橋ゆたか学園	消火訓練について記録を残すこと。	
	豊橋あゆみ学園	文書指摘なし	
	豊橋くすのき学園	寄附金台帳と資金収支計算書・事業活動計算書の金額が一致していないため是正すること。	
2. 2. 14 (書面監査)	ケアハウスかなだ	文書指摘なし	豊橋市福祉部 福祉政策課

(2) 豊橋市保健所による食品営業継続許可申請に係る施設調査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年 月 日 2. 2 .17	ワークス岩西	指摘事項なし	豊橋市保健所

(3) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等
年 月 日 元. 6. 10	ワークス岩西	購入決裁簿に注文者と検品者が同じ場合がある。
元. 6. 13	豊橋ひかり乳児院	購入決裁簿に漏れがある。
元. 6. 18	事務局	特になし
元. 6. 18	豊橋あゆみ学園	通勤届に駅までの通勤経路を記載したほうが良い事例がある。科目に戻入ではなく、収入にあげた方がよい伝票処理がある。
元. 6. 24	豊橋若草育成園	職員の通勤距離の計算方法に誤りがあり、通勤手当の返還が必要。
元. 6. 26	豊橋ゆたか学園	出張旅費の支払額に相違があり返還が必要。
元. 7. 2	豊橋くすのき学園	理事長の決裁が必要だが、決裁のない寄付金があった。預り金は短期間で精算した方がよい。
元. 7. 8	岩西保育園	出張旅費の支払額に相違があり返還が必要。 通勤届、扶養届に証明の添付がないものがある。 10万円以上の購入に見積書の添付がない。
元. 7. 16	豊橋ちぎり寮	通勤届、扶養届に証明の添付がないものがある。 固定資産管理台帳が不十分である。
元. 7. 18	グループホーム・木もれ陽	住居届に証明の添付がないものがある。 繰入金は予算計上してあるが、請求・受領・決裁行為がない。
元. 7. 26	豊橋にしぐち学園	固定資産管理台帳が不十分である。 1万円以上の物品購入に見積書の添付がない。 行事等の費用等が常時小口現金で支払われている。 修繕伺いに図面の添付がない事例がある。
元. 7. 31	ケアハウスかなだ	入金は、小口現金を使用しない。 3万円以上の支払いが小口現金で支出している。

18 児童(者)入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	49	19	22	41	8	4	12	11	15	26	16	11	27	53	12,796
豊橋若草育成園	50	23	23	46	0	4	4	5	2	7	18	25	43	50	16,411
豊橋ゆたか学園	40	18	18	36	4	0	4	1	1	2	21	17	38	40	13,794
豊橋ちぎり寮	70	40	36	76	0	1	1	1	2	3	39	35	74	77	19,116
ワースト岩西	50	27	14	41	3	4	7	2	3	5	28	15	43	48	10,196
岩西保育園	220	84	78	162	35	21	56	33	25	58	86	74	160	218	60,471
豊橋くすのき学園	30	14	4	18	13	9	22	12	11	23	15	2	17	40	5,475
豊橋あゆみ学園	30	16	11	27	9	9	18	15	9	24	10	11	21	45	5,760
豊橋にしぐら学園	40	30	8	38	0	2	2	0	0	0	30	10	40	40	9,067
ケアハウスかなだ	30	9	21	30	7	3	10	6	6	12	10	18	28	40	10,490
あいあいホーム	14	7	6	13	0	1	1	0	0	0	7	7	14	14	5,056
いきいきホーム	18	7	11	18	0	0	0	0	0	0	7	11	18	18	6,418
てんばくホーム	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10	10	3,525
合計	651	304	252	556	79	58	137	86	74	160	297	236	533	693	178,575

19 豊橋ひかり乳児院

(1) 概 要

本院は、様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

令和元年度も引き続き、交流棟にて小規模グループケアの充実を目指し、日中の養育単位を小さくすることで、分散保育をより充実させ、個々に合わせた保育や遊びを行うことができました。交流棟の2階フリースペースにおいては地域支援活動の一貫として遊びの広場を作り、ひかりベビー教室に来て頂いた方に開放して遊びながら子育ての悩みなどに答えました。併せて小会議、研修、里親支援等で有効活用してきました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談、地域の親子対象のベビー教室等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談所との緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施し、職員の質の向上を図るよう努めてきました。

(2) 児童の状況（定員49人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	38	37	0	4	3	6	77.6	75.5	92	180
5月	35	36	1	4	4	1	71.4	73.5	147	95
6月	35	39	1	3	0	0	71.4	79.6	190	66
7月	36	42	0	1	4	2	73.5	85.7	204	61
8月	35	41	4	2	1	2	71.4	83.7	135	118
9月	35	42	0	4	0	3	71.4	85.7	163	18
10月	35	42	3	2	0	1	71.4	85.7	116	10
11月	38	43	0	2	3	0	77.6	87.8	96	30
12月	35	45	1	1	1	1	71.4	91.8	112	31
1月	35	45	0	0	0	1	71.4	91.8	207	36
2月	35	44	1	4	4	1	71.4	89.8	170	7
3月	32	45	1	1	6	7	65.3	91.8	214	28
合 計	424	501	12	28	26	25	72.1	85.2	1846	680

一時保護実員（令和元年度 50人 ・ 平成30年度 21人）

② 入所経緯別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	3	11
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	41.7	21.4	25.0	39.3

養育拒否 欠如		次子出産		母精神病 ノロセ ^レ		母その他 の疾病		その他		合計	
元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
1	6	0	0	1	4	2	1	0	0	12	28
8.3	21.4	-	-	8.3	14.3	16.7	3.6	-	-	100	100

③ 退所経緯別調

退所 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
0～6か月	2	3	0	1	0	3	2	7
7～12か月	2	1	1	1	1	2	4	4
13～24か月	6	0	1	2	3	7	10	9
25か月以上	1	1	2	2	7	2	10	5
合計	11	5	4	6	11	14	26	25
比率(%)	42.3	20.0	15.4	24.0	42.3	56.0	100	100

④ 在籍期間調 (令和2年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～2年未満		2年以上		合計		平均期間(月)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	5	11	9	3	2	5	16	19	13.6	15.2
女(人)	3	11	7	8	1	3	11	22	16.3	13.3
合計(人)	8	22	16	11	3	8	27	41	15.2	13.1
比率(%)	29.6	53.7	59.3	26.8	11.1	19.5	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	3	11	10	3	3	4	0	1	16	19	17.8	14.5
女(人)	1	6	5	10	5	6	0	0	11	22	22.4	18.8
合計(人)	4	17	15	13	8	10	0	1	27	41	20.4	17.0
比率(%)	14.8	41.5	55.6	31.7	29.6	24.4	-	2.4	100	100		

(3) 支援の状況

① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成を基本に、可能な限り集団生活の中にあっても個別や分散保育を実施し、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。担当者のお泊り保育、小グループの外出など社会経験や、季節ごとの行事をするなど、豊かな生活体験ができるように努めました。更に職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケートを実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

また、心理員を増員することで各居室との連携をより密にすることができ、子どもたちへのアドバイスを送ったり、相談を受けたりすることで子どもたちの心理的ケアの充実を図ることができました。

看護面においては、感染症に罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送ったり、親子間の関係を維持できるように援助してきました。また、豊橋市が主催とする「とよはし子育てフェス」に参加し、地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	5	子どもの日	10	5	福祉まつり
	12	レクスポ大会		17~18	うさぎ組お泊まり保育
	17	児童福祉週間招待 (豊橋総合動植物公園)		29~30	ひつじ組、ニコニコ組 お泊り保育
6	3~4	うさぎ組、キラキラ組お泊 まり保育	11	7	七五三詣り
			12	22	ゆず湯
				25	クリスマス会
7	7	七夕祭り・夏祭り	1	1~3	初詣
9	13	お月見	2	3	豆まき
	21	保護者交流会	3	3	ひな祭り会

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市 豊橋市（トワイライト）	2市15日（ショートステイ） なし

② 乳児相談

項目	育児環境 について	健康面 について	育児不安 について	病児、養育、 一時保護相談	合 計
内 容		予防接種につ いて (11か月)	眠りが浅い (6か月)	母乳について (0か月)	3件
件 数	0件	1件	1件	1件	

③ 保育実習の受け入れ

保育・福祉系学校	11校	16グループ	42人
----------	-----	--------	-----

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	3 (1)	2 (1)	9 (2)	3 (1)	0 (0)	4 (1)	4 (1)	0 (0)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	0 (0)	32人 (10)
一般	40	33	44	54	43	56	60	41	41	48	33	0	493人
学生	0	0	0	0	0	2	1	0	1	6	0	0	10人
計	43	35	53	57	43	62	65	41	44	57	35	0	535人

⑤ ひかりベビー教室の実施

月	日	参加親子数	内 容
5	14	9組	手遊び、キッズスペシャリストによる講演(乳幼児の運動発達)、手作りおやつ
7	9	13組	手遊び、ことばの発達、応急処置法、手作りおやつ
9	10	14組	手遊び、大型絵本、小児歯科医による講演、手作りおやつ
11	12	14組	手遊び、クリスマス製作、大型絵本、手作りおやつ
1	14	12組	手遊び、ふれあい遊び、栄養士による話(乳幼児期の栄養について)

※3月は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	25	火災避難訓練	90	10	23	法人総合防災訓練	86
5	25	地震・水消火器訓練	89	11	20	地震・避難訓練	91
6	14	火災・救急避難訓練	90	12	20	火災避難訓練	61
7	19	防犯・避難訓練	81	1	30	防犯・避難訓練	85
8	16	火災・消火栓避難訓練	63	2	21	地震避難訓練	69
9	25	地震避難訓練	48	3	14	火災消火訓練	69

(6) 設備整備

整備内容	金額
公用車	1,970,000円
パソコン7台	1,092,960円
床暖房パネル張替	1,015,462円
ベビーセンサー7台	831,600円
床改修工事	616,000円
院庭疵シート取替	442,800円
タイルカーペット張替・取替工事	405,320円
洗面所洗面器取付工事	396,000円
寝具	354,098円
非常用自家発電設備2台	326,160円
児童記録システム	270,000円
乳母車3台	223,800円
公用車修繕	221,000円
アコーディオンカーテン取替	216,000円
2人乗りベビーカー4台	162,148円
除菌超音波噴霧器	144,150円
非常用バッテリー取替	108,000円
空調機部品取替	104,760円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
全国乳児福祉協議会主催研修	2
東海北陸ブロック乳児院協議会主催研修	6
愛知県乳児院協議会主催研修	15
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	3
愛知県児童福祉施設職員研修会	11
恩賜財団母子愛育会テーマ別研修	2
虐待防止学会研修	2
子どもの虹職員研修会	2
キャリアパス研修	4
愛知県社会福祉協議会研修	1
合 計	48

※全職員対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

20 豊橋若草育成園

(1) 概要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に自立支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、家庭支援専門相談員を窓口にした児童相談所や学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

国の目指す、養育単位の小規模化を受けて、入所定員を60人から50人へと変更し、より家庭に近い社会的養育を目指しました。また、一時保護やショートステイの実施により、虐待からの緊急保護や親子関係の悪化を予防し、地域の子育て支援にも努めました。

退所実績では、年度内退所7人のうち、家庭復帰した児童が3人、里親委託が2人、適切な処遇のために施設変更が2人と子どもたちそれぞれの最善利益に向けた養育に努めました。

(2) 児童の状況（定員50人）※30年度は定員60人

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	46	51	0	0	2	1	92.0	85.0	47	5
5月	45	50	1	0	0	0	90.0	83.3	96	7
6月	45	50	0	1	0	0	90.0	83.3	53	11
7月	44	51	0	0	1	0	88.0	85.0	81	13
8月	45	50	2	3	0	1	90.0	83.3	18	77
9月	46	55	0	2	0	0	92.0	91.7	26	10
10月	45	55	0	0	1	0	90.0	91.7	21	46
11月	45	55	0	0	0	1	90.0	91.7	0	101
12月	45	54	0	0	0	1	90.0	90.0	3	12
1月	45	53	0	0	0	0	90.0	88.3	17	35
2月	45	53	0	0	0	0	90.0	88.3	11	12
3月	45	54	1	1	3	8	90.0	90.0	3	35
合 計	541	631	4	7	7	7	90.2	87.6	376	364

一時保護実員（令和元年度32人、平成30年度39人）

② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	2
比率(%)	—	—	—	—	—	14.3	—	—	33.3	42.9	—	28.5

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノイローゼ		母その他 の疾病		その他		合 計	
元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3	7
—	—	—	—	33.3	14.3	—	—	33.3	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
13～24か月	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4
25か月以上	3	2	1	1	2	2	0	2	6	7
合計	3	5	2	2	2	3	0	2	7	12
比率 (%)	42.8	41.6	28.6	16.7	28.6	25.0	—	16.7	100	100

④ 在籍期間調 (令和 2 年 3 月 3 1 日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	元年	元年	30年
男 (人)	0	5	6	5	4	2	3	5	5	4
女 (人)	3	2	5	3	1	4	8	9	8	7
合計 (人)	3	7	11	8	5	6	11	14	13	11
比率 (%)	7.0	15.2	25.6	17.4	11.6	13.1	25.6	30.4	30.2	23.9

15年以上		合計		平均期間 (年)	
元年	30年	元年	30年	元年	30年
0	0	18	23	5.5	4.10
0	0	25	23	5.11	5.9
0	0	43	46	5.9	5.3
0	0	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和 2 年 3 月 3 1 日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男 (人)	2	3	5	5	6	8	2	5	3	2	18	23	9.1	9.2
女 (人)	2	2	4	3	13	14	4	3	2	1	25	23	9.6	9.0
合計 (人)	4	5	9	8	19	22	6	8	5	3	43	46	9.4	9.1
比率 (%)	9.3	10.9	20.9	17.4	44.2	47.8	14.0	17.4	11.6	6.5	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進路	進学			就職	合計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員 (人)	3	0	0	0	3

⑦ 高等学校卒業児童の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員（人）	0	1	0	0	1

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、幼児を中心にした2ホームと男女別4ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園 学校名	豊橋旭こども園 希望が丘第二こども園 牛川育英幼稚園	岩西小学校	東部中学校	豊橋高等学校 豊橋商業高等学校 湖西高等学校 さくら国際高等学校（通信制）

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容			
4	2	お花見（ホーム行事）	1	0	5	福祉まつり		
5	1	2	東三河児童福祉施設レクリエーションスポーツ大会 （トヨタ田原工場）	1	1	1	7	音楽の集い（豊川市）
8	1	0	夏休み期間中 各ホーム一泊旅行 若草なつまつり 夏期一時帰省	1	2	2	4	クリスマス会 冬期一時帰省
								2
9	1	校区体育祭	3	6	卒業を祝う会			

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※（）は グループ数	0 (0)	10 (1)	12 (2)	0 (0)	0 (0)	5 (1)	0 (0)	10 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	37人 (5)
一般	4	3	1	2	10	3	2	2	4	2	2	1	36人
学生	0	0	0	4	4	9	17	16	13	7	3	0	73人
計	4	13	13	6	14	17	19	28	17	9	5	1	146人

② 実習生の受け入れ

保育・福祉系学校	12校	21グループ	57人
----------	-----	--------	-----

③ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
10	南部中学校	2	12	南陽中学校 牟呂中学校	2 2
11	二川中学校 東陽中学校 中部中学校 東陵中学校	2 2 2 2	計	7校	14人

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市	1市5日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	なし(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	防災教育・避難訓練	47	10	23	法人総合防災訓練	25
5	26	夜間火災想定訓練	34	11	21	避難・消火訓練	47
6	28	避難・消火訓練	53	12	28	避難・消火訓練	42
7	18	夜間火災想定訓練	10	1	30	避難・消火訓練	15
8	15	救急法・消火訓練	48	2	20	通報・消火訓練	10
9	19	防災教育・避難訓練	49	3	17	早朝火災想定訓練	60

(6) 設備整備

整備内容	金額
グリーンホーム外壁塗装工事	988,000円
小規模グループケア棟ホーム居室窓枠手摺工事	924,000円
南館園児居室クロス張り替え工事	616,000円
パソコン3台	395,280円
公用車ボディ修繕工事	383,856円
児童育成記録システム	270,000円
エアコン	158,544円
南館照明器具取替工事	145,200円
冷凍冷蔵庫	117,810円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県児童福祉施設長会新任職員研修	4
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	2
全国児童養護問題研究会	2
日本虐待防止学会研修	2
中部児童養護施設協議会 役職員・事務員学習会	1
全国児童養護施設長研究協議会	1
東三河児童福祉施設新任職員研修会	4
愛知県児童福祉施設長会子ども支援部会・食育部会合同研修	1
愛知県基幹的職員研修会	1
愛知県児童福祉施設長会子ども支援部会研修	2
愛知県児童福祉施設長会マネジメント部会研修	1
愛知県栄養士会福祉部会研修会	1
性教育研究学術大会	1
愛知県児童福祉施設長会食育部会合同研修	1
児童相談センター児童福祉司カフェテリア研修	1
食品衛生講習会研修	1
合 計	26

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 1 豊橋ゆたか学園

(1) 概 要

地域のニーズに応え、主に知的な障害をもつ児童に対し、基本的な生活習慣の習得および身辺自立並びに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。

学齢児31人（小学生17人、中学生7人、高校生7人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については2人がむさしの幼稚園に通園し、未就園の園児については園舎外に設置した保育室「つぼみ」において、専任の保育士が療育にあたり幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、個人の自由外出や目的を絞った少人数によるグループ別活動を通して、社会性や協調性の伸長及び知識の習得を図りました。また、心理担当職員を配置し、被虐待児や精神的ケアを要する園児への専門的療育を図りました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談センターなどの関係機関との連携を図り2人が障害者支援施設等へ移行することができました。

また、福祉サービスの質の向上を図るために、会内の研修の実施や専門分野での外部研修に積極的に参加しました。

施設整備に関しましては、園児の安心・安全な生活環境の維持改善を第一に、非常災害用プロパンガス式発電機、ドライブレコーダー設置をはじめとした各種工事等を実施いたしました。

(2) 児童の状況（定員40人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	36	34	0	3	0	0	90.0	85.0
5月	36	36	0	0	0	0	90.0	90.0
6月	36	37	1	1	0	0	90.0	92.5
7月	37	37	1	0	0	0	92.5	92.5
8月	38	38	0	1	0	0	95.0	95.0
9月	38	38	0	0	0	0	95.0	95.0
10月	38	38	0	1	0	0	95.0	95.0
11月	39	39	1	0	0	0	97.5	97.5
12月	39	39	0	0	0	0	97.5	97.5
1月	39	39	0	0	0	0	97.5	97.5
2月	39	39	0	0	0	0	97.5	97.5
3月	39	39	1	0	2	3	97.5	97.5
合 計	454	453	4	6	2	3	94.6	94.4

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	4	6	0	0	4	6
比率(%)	100	100	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	1	1	0	0	1	0	0	2	2	3
比率(%)	50.0	33.3	—	—	50.0	—	—	66.7	100	100

④ 在籍期間調 (令和 2 年 3 月 3 1 日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～6年未満		6～10年未満		10～14年未満	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	4	3	6	6	6	5	5	4	0	0
女(人)	0	2	4	4	5	4	5	5	3	3
合計(人)	4	5	10	10	11	9	10	9	3	3
比率(%)	10.5	14.0	26.3	28.0	29.0	25.0	26.3	25.0	7.9	8.0

14年以上		合計		平均期間(年)	
元年	30年	元年	30年	元年	30年
0	0	21	18	3.9	3.6
0	0	17	18	6.2	5.6
0	0	38	36	5.0	4.6
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和 2 年 3 月 3 1 日現在)

年齢 性別	3歳		4～6歳		7～12歳		13～15歳	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	5	5	10	9	4	2
女(人)	0	0	2	2	4	7	5	3
合計(人)	0	0	7	7	14	16	9	5
比率(%)	—	—	18.4	19.5	36.9	44.5	23.7	13.8

16～18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
1	2	1	0	21	18	9.0	8.6
6	6	0	0	17	18	11.8	11.9
7	8	1	0	38	36	10.4	10.2
18.4	22.2	2.6	—	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上、学習支援や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に務めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	お花見	10	5	福祉まつり
5	17	豊橋総合動植物園招待		18	園内保育 外出 (リスパ豊橋)
	26	善意フェスティバル2019		22	グループ別 (名古屋市)
6	4	グループ別 (サーカス公演)	11	3	感謝の集い
				7	七五三 (砥鹿神社)
				18	柿狩り招待 (石巻)
				20	グループ別 (アンパンマンミュージアム)
7	20	祇園招待	12	14	クリスマス会
	22	グループ別 (映画鑑賞)		24	グループ別 (シダックス)
	29	グループ別 (レゴランド)			
8	10	夏まつり	2	29	グループ別 (フルーツパーク)
	21	グループ別 (アメニティプラザ)			
	28	グループ別 (長島温泉)			
9	7	グループ別 (明石公園)	3	21	お別れ会

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ	9	2	2	6	2	7	6	0	1	7	8	0	50人
※ () は グループ数	(2)	(1)	(1)	(2)	(1)	(2)	(2)	(0)	(1)	(2)	(2)	(0)	(16)
一般	7	3	5	2	16	4	5	2	7	8	5	0	64人
学生	1	0	1	5	5	4	4	0	0	0	0	0	20人
計	17	5	8	13	23	15	15	2	8	15	13	0	134人

② 実習生の受け入れ

保育・福祉系学校	16校	23グループ	91人
----------	-----	--------	-----

③ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)
10	南部中学校	4
	二川中学校	4
11	南稜中学校	8
	東陵中学校	4
	中部中学校	4
12	牟呂中学校	2
合計	6校	26

④ 短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況（定員 4人）

月	人数(人)		日数(日)		月	人数(人)		日数(日)	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4	5	1	18	2	10	3	3	6	10
5	4	3	19	6	11	1	5	2	16
6	3	3	15	8	12	4	4	9	18
7	5	4	20	8	1	3	3	10	11
8	5	3	16	6	2	3	4	11	14
9	6	5	20	16	3	0	4	0	16
					合計	42	42	146	131

イ 日中一時支援事業利用状況（定員 4人）

月	人数(人)		日数(日)		月	人数(人)		日数(日)	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4	11	12	26	27	10	10	12	21	25
5	10	13	19	27	11	8	13	14	22
6	12	12	23	20	12	9	12	22	24
7	15	14	40	42	1	10	12	28	19
8	8	13	25	35	2	11	10	31	19
9	16	11	27	26	3	0	12	0	32
					合計	120	146	276	318

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災	15	10	23	法人総合防災訓練	22
5	16	火災	18	11	21	火災(夜間想定)	19
6	27	火災・通報訓練	20	12	19	火災	14
7	13	地震・BCP	49	1	16	火災・通報訓練	17
8	15	火災(夜間想定)	22	2	20	火災(夜間想定)	52
9	19	火災	42	3	19	火災・水消火器	48

(6) 設備整備

整備内容	金額
自家発電システム	1,409,832円
ノートパソコン10台購入	1,274,400円
男子トイレ改修工事	894,834円
風呂給湯器交換	626,400円
C棟網戸交換	338,600円
ロッカー転倒防止器具取付	247,500円
吸収式空調機の修繕	192,240円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県主催研修	1
都道府県社会福祉士会主催研修	1
愛知県社会福祉協議会主催研修	5
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	3
愛知県民間社会福祉事業職員共済会主催研修	1
発達協会主催研修	3
SST(ソーシャルスキルトレーニング)普及協会主催研修	1
合 計	15

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2.2 豊橋ちぎり寮

(1) 概要

本寮では、利用者の高齢化による身体機能の低下、認知症状の進行など支援の困難化と重介護化が進む中、一人ひとりが生き甲斐を持ち、充実した生活を過ごせるようなサービス提供を基本に、人権と主体性を尊重した専門的プログラムを展開しました。

生活支援につきましては4ホームでのユニット支援を行い、サービス管理責任者・看護師・栄養士・生活支援員の連携のもと、日々の健康観察による健康管理の徹底、個別の食事提供や栄養管理を適切に行うなど、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しましたが9月に肺がんを患っていた女性利用者、甲状腺がんを患っていた女性利用者がそれぞれ入院先の病院で亡くなるというケースもありました。

施設整備では、生活棟の外壁補修工事や火災報知設備受信盤の取替工事を行い、より安全で安心な生活の提供を進めると共に、車イス対応に向けた女子トイレドアの拡張工事などを行いました。

また、利用者のみならず、短期入所事業や日中一時支援事業にも力を注ぎ、地域生活を送る障害者の受入れを積極的に行いました。

(2) 入所者の状況

① 在籍および入退所調

ア 施設入所支援事業（定員65人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入所(人)		退所(人)		初日 在籍率(%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	62	64	0	0	0	1	95.4	98.5
5月	63	64	1	0	0	0	96.9	98.5
6月	63	63	0	0	0	1	96.9	96.9
7月	63	63	0	0	0	0	96.9	96.9
8月	63	63	0	0	0	0	96.9	96.9
9月	62	63	0	0	1	0	95.4	96.9
10月	60	63	0	0	2	0	92.3	96.9
11月	60	63	0	0	0	0	92.3	96.9
12月	60	62	0	1	0	2	92.3	95.4
1月	60	62	0	0	0	0	92.3	95.4
2月	60	62	0	0	0	0	92.3	95.4
3月	60	62	0	0	0	0	92.3	95.4
合計	736	754	1	1	3	4	94.4	96.7

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	76(14)	78(14)	0	0	0	1	108.6	111.4
5月	77(14)	78(14)	1	0	0	0	110.0	111.4
6月	77(14)	77(14)	0	0	0	1	110.0	110.0
7月	77(14)	77(14)	0	0	0	0	110.0	110.0
8月	77(14)	77(14)	0	0	0	0	110.0	110.0
9月	76(14)	77(14)	0	0	1	0	108.6	110.0
10月	74(14)	77(14)	0	0	2	0	105.7	110.0
11月	74(14)	77(14)	0	0	0	0	105.7	110.0
12月	74(14)	76(14)	0	1	0	2	105.7	108.6
1月	74(14)	76(14)	0	0	0	0	105.7	108.6
2月	74(14)	76(14)	0	0	0	0	105.7	108.6
3月	74(14)	76(14)	0	0	0	0	105.7	108.6
合 計	904(168)	922(168)	1	1	3	4	107.6	109.8

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所原因別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
比率(%)	100	—	—	100	—	—	—	—	100	100

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
比率(%)	100	—	—	100	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	3	4
比率(%)	—	25.0	33.4	—	—	—	—	25.0	66.6	50.0	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	3	4
比率(%)	—	25.0	33.4	—	—	—	—	25.0	66.6	50.0	100	100

④ 在籍期間調（令和2年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	0	1	1	0	1	1	9	9	8	9	13	13	32	33
女（人）	1	0	1	1	2	4	7	8	7	7	10	9	28	29
計（人）	1	1	2	1	3	5	16	17	15	16	23	22	60	62
比率（%）	1.7	1.6	3.3	1.6	5.0	8.1	26.7	27.4	25.0	25.8	38.3	35.5	100	100

イ 生活介護事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	0	1	1	2	8	6	9	9	8	9	13	13	39	40
女（人）	1	0	3	4	7	8	7	8	7	7	10	9	35	36
計（人）	1	1	4	6	15	14	16	17	15	16	23	22	74	76
比率（%）	1.4	1.3	5.4	7.9	20.3	18.4	21.6	22.4	20.3	21.1	31.0	28.9	100	100

⑤ 年齢別調（令和2年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	1	1	8	8	11	12	6	7	5	4	1	1	32	33
女（人）	2	2	3	3	5	8	10	8	6	5	2	3	28	29
計（人）	3	3	11	11	16	20	16	15	11	9	3	4	60	62
比率（%）	5.0	4.8	18.3	17.7	26.7	32.3	26.7	24.2	18.3	14.5	5.0	6.5	100	100

イ 生活介護事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	2	2	8	8	11	12	7	8	7	6	4	4	39	40
女（人）	3	3	3	3	5	8	12	11	9	7	3	4	35	36
計（人）	5	5	11	11	16	20	19	19	16	13	7	8	74	76
比率（%）	6.8	6.6	14.9	14.5	21.6	26.3	25.7	25.0	21.6	17.1	9.4	10.5	100	100

⑥ 障害支援区分別調（令和2年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

障害	程度		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	0	0	2	2	11	11	19	20	32	33		
女（人）	0	0	3	4	9	9	16	16	28	29		
合計（人）	0	0	5	6	20	20	35	36	60	62		
比率（%）	—	—	8.4	9.7	33.3	32.3	58.3	58.0	100	100		

イ 生活介護事業

障害	程度		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男（人）	0	0	2	2	2	3	12	14	23	21	39	40		
女（人）	0	0	2	2	7	6	10	10	16	18	35	36		
合計（人）	0	0	4	4	9	9	22	24	39	39	74	76		
比率（%）	—	—	5.4	5.3	12.2	11.8	29.7	31.6	52.7	51.3	100	100		

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人の主体性・意向を尊重する姿勢を堅持し、日中活動から地域生活移行までの幅広い自立支援メニューのなかで一人ひとりに適した目標、支援計画を策定し、自立及び生活の安定に向けた取り組みを積極的に実施しました。

日中活動の内容としては、健康増進・維持を目的に散歩や軽運動中心のリハビリテーションを多く取り入れるとともに、利用者の希望に添った多様なクラブ活動を展開し、生活に楽しみと張り合いが持てるように取り組みました。

また、個別・小グループでの活動を基本に、近郊店舗での買い物や飲食、日帰り・宿泊旅行の実施など、個別の希望やニーズに応じた活動場面を設定して、社会経験の拡大や社会性の向上を図るなかで、心身のリフレッシュに努めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
4	1 6	自治会役員選挙	1 0	5	福祉まつり	
5	9	春のミニ運動会	1 0	23~24	一泊旅行（三重方面）	
	2 1	親子バスハイク （セントレア空港）		29~30	一泊旅行（大阪方面）	
	2 6	善意フェスティバル	1 1	3	ふれ愛ちぎりまつり	
	28~29	一泊旅行（浜松方面）		7	秋のミニ運動会	
30~31	一泊旅行（三重方面）	1 0		障害者とボラの集い		
6	1 1	寮外活動 （豊橋総合動植物公園）	1 2	1 5	芋ほり	
	2 8	夜店外出		2 8	東京庵招待	
7	1 7	プロ野球招待 （個別外出）	1 2	6	善銀サンタ慰問	
8	6	駄菓子喫茶		1	2 5	クリスマス・忘年会
	2 9	サマーパーティー （個別外出）	2		2	節分茶会
	9	1 0			男性利用者外出 （豊橋総合動植物公園）	6
1 1		女性利用者外出 （豊橋総合動植物公園）	2	9	ぼくらのアート展外出	
1 4	法人記念コンサート	1 1		駄菓子喫茶		
			3	2 8	自治会送別会・自治会表彰	

(4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として積極的に地域との交流場面の拡大に努めました。

また、在宅で生活する障害者とその家族のニーズにより、短期入所と日中一時支援事業の利用を柔軟かつ積極的に受け入れ、日常的に介護する家族の一時的な休息等に対する支援を行うことができ、地域福祉サービス向上に一定の成果をあげることができました。

① 地域貢献事業

地域の子どもから高齢者、障害児者なども含めた地域住民との交流を図ることを目的に6月は豊橋天狗連の方々による落語や太神楽を、9月には毎年地域の皆さんに好評でもある移動動物園を開催し、地域の方々に多数参加していただきました。

② 施設開放事業

施設利用者と地域住民の交流を目的に施設を開放して茶席や演奏会を実施したり、各種団体に場所の提供をするなど、施設の設備などを有効に活用していただきました。

③ 地域清掃活動

近隣地域の美化活動に取り組む中で、地域住民の一人としての意識を高め、さらに障害者と地域の相互理解を深めることを目的に、5月と10月に幸公園と寮周辺の清掃活動として530活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4	30	23	154	149	10	28	25	169	145
5	27	25	166	164	11	26	23	153	135
6	25	22	154	148	12	25	25	148	165
7	26	27	168	151	1	23	19	149	115
8	22	21	125	129	2	24	24	156	129
9	23	24	146	137	3	26	26	147	149
					合計	305	284	1,835	1,716

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4	19	17	63	49	10	19	23	75	74
5	20	16	66	53	11	23	21	77	65
6	19	22	67	72	12	23	22	69	71
7	25	20	82	74	1	23	14	68	41
8	18	19	66	67	2	23	18	71	61
9	24	23	83	75	3	20	22	75	67
					合計	256	237	862	769

⑥ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	4 (1)	3 (1)	5 (1)	0 (0)	5 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	3 (1)	3 (1)	0 (0)	39人 (10)
一般	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2人
学生	0	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9人
計	4	4	6	5	9	4	4	4	4	3	3	0	50人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	防災訓練	88	10	23	法人総合防災訓練	78
5	23	地震避難訓練	81	11	21	火災避難訓練	79
6	29	火災避難訓練	81	12	19	地震避難訓練	68
7	18	防犯訓練	79	1	16	防犯訓練	75
8	22	火災訓練	82	2	20	火災避難訓練	125
9	19	BCP避難訓練	78	3	26	地震避難・防犯訓練	92

(6) 施設整備

整備内容	金額
生活棟外壁タイル浮き補修工事	1,650,000円
女子生活棟トイレドア拡張工事	836,000円
生活棟東側屋外鉄骨階段塗装工事	572,000円
火災報知設備受信盤取替工事	473,000円
誘導灯取替工事	207,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
日本知的障害者福祉協会東海地区会主催研修	2
愛知県社会福祉協議会主催研修	13
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	14
日本てんかん協会主催研修	1
名古屋市・県福祉協会主催	1
豊橋ホスピスを考える会主催研修	1
とよはし総合相談支援センター ほっとぴあ主催研修	2
豊橋市社会福祉協議会主催研修	1
日本人間健康栄養協会	1
合計	36

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

23 ワークス岩西

(1) 概 要

障害者総合支援法による多機能型事業所（生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型事業）と就労継続支援A型事業所として、利用者のニーズに応じたサービスを提供してきました。利用者の「働きたい」「地域の中で暮らしたい」等の要望を受け、個々の適性や能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

消費税課税事業所であるため、昨年10月に実施された消費税引き上げに伴い、内税販売の他外税による販売活動を実施いたしました。

生活介護事業では、箱折り、ロープ加工等の委託作業をはじめ、干支の販売では多くの方々のご協力をいただきました。就労移行支援事業では豊橋ちぎり寮での洗濯作業をはじめ就労向上訓練など就労を見据えた訓練を実施し、その結果1人が就職いたしました。就労継続支援B型事業では4月より法人内での環境整備事業をはじめました。縫製品は豊橋市からの委託や干支と同様に各種団体、企業等から年間通じて売り上げがありました。弁当事業は、法人内の利用者、職員をはじめ近隣の事業所からも一年を通じて多くのご注文を受け、可能な限り配達に応じました。就労継続支援A型事業では、パンの販路については法人内はもとより、市内の保育園や公共施設、企業など多くの方々にご協力いただきました。カフェは消費税増税後も土・日を中心に順調に売り上げを伸ばしました。公益的な取り組みとして「パン作り教室」を開催し、岩西小学校の児童との交流事業として実施しました。

国の大規模修繕補助金を財源に、西館の改修工事を行い、明るくて暖かい多目的室、職員室として生まれ変わることができました。

(2) 利用者の状況

① 延べ利用者数および入退所調

ア 生活介護事業（定員22人）

月別	区分	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月		377	391	0	0	0	0	77.9	84.6
5月		374	437	0	0	0	0	77.3	86.4
6月		383	421	0	0	0	0	79.1	87.0
7月		409	425	0	0	0	0	80.8	84.0
8月		370	397	0	0	0	0	76.4	78.5
9月		388	381	0	0	0	0	80.2	82.5
10月		383	427	0	0	0	0	75.7	84.4
11月		367	419	0	0	0	0	75.8	86.6
12月		377	419	1	0	0	0	77.9	82.8
1月		360	383	0	0	0	1	74.4	79.1
2月		354	371	0	0	0	0	76.6	84.3
3月		375	405	0	0	1	1	74.1	80.0
合計		4,517	4,876	1	0	1	2	77.2	83.4

イ 就労移行支援事業（定員6人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	80	62	0	0	0	0	60.6	49.2		
5月	67	58	0	0	0	0	50.8	42.0		
6月	65	65	0	0	0	0	49.2	49.2		
7月	77	73	1	1	0	1	51.3	52.9		
8月	71	75	1	1	2	0	53.8	54.3		
9月	66	82	0	0	0	0	50.0	65.1		
10月	69	87	0	0	0	1	50.0	63.0		
11月	62	66	0	0	0	0	47.0	50.0		
12月	66	68	0	0	1	0	50.0	49.3		
1月	38	65	0	0	0	0	27.5	49.2		
2月	31	59	0	0	1	0	24.6	49.2		
3月	24	67	1	0	2	0	17.4	48.6		
合計	716	827	3	2	4	2	44.4	51.8		

ウ 就労継続支援B型事業（定員12人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	273	236	1	0	0	0	103.4	93.7		
5月	275	249	0	0	1	0	104.2	90.2		
6月	282	236	0	0	0	0	106.8	89.4		
7月	291	251	1	0	0	0	105.4	90.9		
8月	267	261	1	0	0	0	101.1	94.6		
9月	286	248	0	0	0	0	108.3	98.4		
10月	311	270	1	0	0	0	112.7	97.8		
11月	296	274	0	1	0	0	112.1	103.8		
12月	299	275	0	0	0	0	113.3	99.6		
1月	311	255	1	0	0	0	117.8	96.6		
2月	307	251	0	0	0	0	121.8	104.6		
3月	340	296	0	0	0	0	123.2	107.2		
合計	3,538	3,102	5	1	1	0	110.8	97.2		

エ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	123	164	0	0	0	0	49.2	65.6		
5月	132	162	1	0	0	0	48.9	60.0		
6月	120	164	0	0	1	0	46.2	63.1		
7月	135	163	1	0	0	0	51.9	62.7		
8月	132	172	0	0	0	0	48.9	63.7		
9月	122	159	0	0	1	0	48.8	63.6		
10月	105	177	0	0	0	0	40.4	68.1		
11月	99	170	0	0	0	0	38.1	65.4		
12月	110	157	1	0	1	0	45.8	65.4		
1月	124	168	1	0	0	0	51.7	70.0		
2月	108	148	1	0	1	0	43.2	61.7		
3月	115	168	0	0	1	2	44.2	73.0		
合計	1,425	1,972	5	0	5	2	46.4	65.2		

オ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

区分 月	人数(人)		日数(日)		区分 月	人数(人)		日数(日)	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4月	1	1	3	3	10月	1	1	3	4
5月	1	1	3	4	11月	1	1	3	5
6月	1	1	3	3	12月	2	1	8	3
7月	3	1	7.5	3	1月	2	0	2	0
8月	3	1	11.5	1	2月	1	1	3	3
9月	1	1	3	2	3月	0	1	0	2
					合計	17	11	50	33

② 入退所経緯別調

ア 生活介護事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	2
比率(%)	-	-	100	-	100	-	-	50.0	-	50.0	-	100

イ 就労移行支援事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		就職		事業所 変更 在家庭		合計	
年度	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	2	2	2	2	1	0	2	2	3	2
比率(%)	-	-	100	100	100	100	33.3	-	66.7	100	100	100

ウ 就労継続支援B型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	離職		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	100	100	100	100	-	-	-	-	-	-

エ 就労継続支援A型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	在家庭・ 転職等		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	4	0	1	0	5	0	0	2	3	0	3	2
比率(%)	80	-	20	-	100	-	-	100	100	-	100	100

③ 在籍期間調（令和2年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	1	0	2	2	1	1	2	2	9	9	15	14	16.9	17.7
女(人)	0	0	1	1	0	1	2	2	2	2	5	6	12.6	10.9
合計(人)	1	0	3	3	1	2	4	4	11	11	20	20	15.8	15.6
比率(%)	5.0	-	15.0	15.0	5.0	10.0	20.0	20.0	55.0	55.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1.3
女(人)	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0.8
合計(人)	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1.0
比率(%)	—	33.3	100	66.7	—	—	—	—	—	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	1	1	2	0	0	3	0	6	5	10	8	12.7	12.1
女(人)	0	0	0	0	0	1	1	0	4	4	5	5	15.8	15.5
合計(人)	0	1	1	2	0	1	4	0	10	9	15	13	13.7	13.4
比率(%)	—	7.7	6.6	15.4	0	7.7	26.7	—	66.7	69.2	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	0	3	2	3	1	0	0	0	3	6	4.3	3.4
女(人)	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4	2	1.0	3.0
合計(人)	3	0	0	4	3	4	1	0	0	0	7	8	2.4	3.3
比率(%)	42.9	—	—	50.0	42.9	50.0	14.2	—	—	—	100	100		

④ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	3	3	0	0	1	1	1	2	1	0	8	15	14	41.7
女(人)	1	2	1	2	1	0	1	1	1	1	5	6	6	33.8
合計(人)	4	5	1	2	2	1	2	3	2	1	13	21	20	39.8
比率(%)	20.0	25.0	5.0	10.0	10.0	5.0	10.0	15.0	55.0	45.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

年齢 性別	15～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	—	29.0
女(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	43.0	30.5
合計(人)	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	3	43.0	30.0
比率(%)	—	33.3	—	33.3	—	—	—	—	100	33.3	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	4	4	1	1	1	0	4	3	10	8	36.2	35.3
女(人)	0	0	0	0	1	1	0	0	4	4	5	5	43.0	42.0
合計(人)	0	0	4	4	2	2	1	0	8	7	15	13	38.5	37.8
比率(%)	—	—	26.7	30.8	13.3	15.4	6.7	—	53.3	53.8	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	0	1	1	1	0	0	2	4	3	6	39.7	39.5
女(人)	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	4	2	29.0	23.5
合計(人)	1	1	2	2	1	1	1	0	2	4	7	8	33.6	35.5
比率(%)	14.2	12.5	28.7	25.0	14.2	12.5	14.2	—	28.7	50.0	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（令和2年3月31日現在）

ア 生活介護事業

障害	程度		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
区分認定（人）	0	0	3	3	12	11	5	6	0	0	20	20		
比率（%）	—	—	15.0	15.0	60.0	55.0	25.0	30.0	—	—	100	100		

(3) 支援の状況

① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。またポスティングの委託作業を請け負い、毎月近隣に健康増進を兼ねて徒歩にて出かけています。安定した地域生活を営むための日常周辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動等を充実させ、個別支援計画に基づいた支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数	
1	委託作業（箱の加工）	作業室1	10人	3人	
2	委託作業（ゴム加工等）	作業室2	9人	3人	
平均工賃（月額）		元年度	11,377円	30年度	10,965円

② 就労移行支援事業

障害者就業・生活支援センター、ハローワーク、障害者職業センター等の関係機関と連携を強化しました。また、利用者の適性や希望により求職活動を支援し、ビジネスマナー、履歴書の書き方をはじめ作業目標の立て方、ふりかえり等の支援をしました。また、所内においては、豊橋ちぎり寮の洗濯業務を通じての就労支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数	
1	豊橋ちぎり寮洗濯業務	洗濯棟	1人	2人	
平均工賃（月額）		元年度	19,560円	30年度	25,442円

③ 就労継続支援B型事業

作業内容はクリーンタオルを中心に縫製品の製造販売の「自主製品作業」と弁当の製造販売の「弁当作業」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。また、新商品を利用者と開発・製造したり、商品の販売活動を通して働く喜びと創造の大切さを体感するとともに、工賃目標を設定し、商品の開発や販売の工夫に取り組みました。さらに年1回の工賃時間単価を利用者の能力に応じ

て改正し、工賃支給を通じて労働意欲の向上をはかりました。

生産活動の内容

種別	内 容		作業室	利用者数	職員数
1	弁当の製造販売		給食棟	15人	6人
2	縫製品の製造販売		作業室3		
3	法人内環境整備		法人内事業所		
平均工賃(月額)		元年度	35,374円	30年度	33,435円

④ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客（販売）を通じて自立に向けた支援を行いました。また、法人内事業所や市内保育園の給食用パンの製造をはじめ企業や多くのイベントなどにも出店するなど、積極的な販売活動に努めました。また、法人内事業所で清掃業務を請け負い、支援しました。

生産活動の内容

種別	内 容		作業室	利用者数	職員数
1	パンの製造販売		製パン作業室	4人	6人
2	カフェ事業		カフェ	2人	
3	清掃業務		豊橋にしぐち学園	1人	
平均賃金(月額)		元年度	78,154円	30年度	92,961円

⑤ 共通の支援

ア 生活技術支援

自立生活、地域生活に不可欠な生活技術習得のため、買物やレクリエーション活動の時間を利用しての調理体験等を個別支援計画に基づき実施しました。

イ 余暇支援

ボウリング、映画鑑賞等、利用者の要望や適性に合わせた余暇の活用が図れるように工夫し実施しました。各場面では自己選択、自己決定の機会を確保し、自主的に行動できる力の育成に努めました。

ウ 健康管理

肥満、生活習慣病を有する利用者をはじめ、全利用者に健康の大切さを自治会、朝礼等で周知しました。保健担当職員を中心に個人に合わせた適度の運動量の確保や体重の管理、バイタルチェックを通して適切な助言、指導をしました。

また、月1回の体重測定や隔月の血圧・腹囲計測、年2回の健康診断を実施するとともに、感染性疾患の時期には毎朝の検温、うがい、手洗い、消毒を実施しました。また嘱託医による定期的な健康相談や予防接種等により疾病予防に努めました。さらに、嘱託医と看護師、担当職員が協力して、利用者へのきめ細かい健康状態を把握し、疾病や

体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応等に配慮をしました。就労継続支援A型利用者には精神面の健康維持・管理に努めました。

⑥ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望をきちんと受け止めました。苦情や虐待について、休憩時間の過ごし方や社会資源を利用する際のマナーをはじめ様々な事項について話し合い、自ら解決していくための支援を行いました。役員を選挙で選出し、歓送迎会をはじめ行事の企画・運営等を自主的に活動するための支援をしました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	6 20	歓迎会 レクリエーション	10	5	福祉まつり
5	6	ハイキング	11	2	バドミントン
6	23	わくわくフェスタ	12	7 28	自治会忘年会 うどん作り
8	31 7 25	映画鑑賞 ボウリング いきいきフェスタ	1	4 25	初詣・おはぎ作り カラオケ
9	12-13 19-20 27	一泊旅行 一泊旅行 40周年記念コンサート 日帰り旅行	3	28	お好み焼き作り・歩行

⑧ 年間販売

月	日	販売内容	月	日	販売内容
4	19	パンとカフェ公園通り 4周年祭（19日～21日）	10	5 6 19 27	福祉まつり 大山津美神社祭礼 豊橋まつり（19日～20日） 南部地区市民館まつり
5	26	善意フェスティバル	11	3 9 10 17	東部地区市民館まつり 子育てフェスティバル 東部中バザー さくらピア文化祭
6	8 16	教職員体育大会 つつじが丘小バザー	12	1 8	明生フェスタ 夢フェスティバル
7	14 19	岩西小サマーフェスタ 福祉の店（19日～22日）	3	12	福祉の店（10日～16日）
8	25 31	いきいきフェスタ 豊障連夏祭り			

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会については、年間を通じ販売にご協力いただきました。また、定期販売といたしまして、豊橋市役所、三菱ケミカル他の企業や福祉施設・豊橋市関係機関等にてパン販売を実施しました。

(4) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

① パン作り教室

地域における公益的な取り組みとして小学生を対象にパン教室を開催しました。福祉に対しての興味や関心をもってくれる子どもが一人でも増えてもらえるように、空いた時間を利用して施設見学を実施しました。14人の児童と和やかな雰囲気で作成、「楽しかった。また来たい。」との声も聞こえていました。

② 自主製品の展示即売

愛知県・愛知県セルプ共催の「福祉の店」での展示即売会をはじめ、小中学校のバザー、市民館の文化祭や近隣福祉事業所・企業のイベント、豊橋まつり等での販売、さらに本所製品を常設する店舗（あいトピア内・路面電車）などでも積極的な販売活動を展開し、地域住民の皆様へ理解を求め成果を挙げることができました。

③ 530活動

利用者が地域の一社会人としての自覚を促すため、幸公園を中心に地域環境美化活動を実施しました。また公益的な取り組みとして、地域住民の方と一緒に環境美化活動を実施したことで、地域の方と交流することもできました。

④ 相談支援

在宅障害児・者とその家族の方に本所の機能を説明し、また特別支援学校卒業後の日中活動の場としての見学・相談をはじめ、地域生活を考えている方へグループホームの紹介をしました。企業で障害者を支援している方への助言、また就労により退所された方や保護者の悩み自立に関すること等の相談に応じました。

⑤ ボランティア等の受け入れ

知的障害者に対する理解者の育成を目指し、小中学校等の福祉体験の場を提供するとともに地域で開かれた福祉活動の拠点として、各種ボランティアを受け入れてきました。また、より良い活動が行えるようサポートをしました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	23 (2)	27 (2)	85 (6)	16 (2)	28 (2)	21 (2)	19 (2)	20 (2)	28 (2)	20 (2)	26 (2)	0 (0)	313人 (26)
一般	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4人
学生	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7人
計	23	27	89	19	32	21	19	20	28	20	26	0	324人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	25	火災・防災避難訓練	63	10	23	法人総合防災訓練	50
5	23	地震避難訓練 指定避難所移動訓練	44	11	21	不審者侵入防犯訓練	42
6	28	火災避難・通報訓練	41	12	26	地震避難訓練 AED訓練	41
7	25	火災避難訓練	43	1	28	火災避難訓練 発電機試運転	30
8	29	地震避難訓練	38	2	26	地震避難訓練	42
9	24	火災避難訓練	42	3	26	火災避難訓練	35

(6) 設備整備

整備内容	金額
西館改修工事（工事監理業務を含む）	31,100,000円
自動分割・丸め機（パン生地）	1,804,000円
コンベクションオープン（給食棟）	1,672,000円
乗用車	1,296,850円
西館事務機器及び多目的室備品等	813,340円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	3
豊橋市主催研修	3
愛知県社会福祉協議会主催研修	3
愛知県人材センター主催研修	2
豊橋総合相談支援センター主催研修	5
愛知県サービス管理責任者研修	1
東三河社会就労センター連絡協議会主催研修	15
食品衛生講習会	2
てんかん基礎講座	1
合 計	35

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2.4 岩西保育園

(1) 概 要

「地域とともに、園児の最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図る」といった本園の理念に基づき、園児の人権や主体性、個性を尊重し、豊かな発達を保障するとともに、日々子どもの健康と安全に配慮し、子どもの健康の保持や増進を心掛けてきました。災害の備え、危機管理についても十分配慮して行ってきました。

また、子育て支援において、就労する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、保育所の特性や保育士の専門性を生かし、保護者の気持ちに寄り添った支援に努めてきました。家庭環境の複雑な家庭や気にかかる児も増え、豊橋市保育課・こども保健課・こども発達センター等各関係機関との連携を密にし、保育の充実に対応してきました。

設備整備では、桃1組床の張替え工事、厨房エアコン取付工事等を行い、安全で快適な環境作りをすすめました。

(2) 児童の状況（定員220人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	202	196	40	40	0	0	91.8	89.1	51	84
5月	202	197	0	1	0	0	91.8	89.5	64	85
6月	204	200	2	3	1	0	92.7	90.9	51	116
7月	206	201	3	1	1	3	93.6	91.3	67	105
8月	208	199	3	1	0	1	94.5	90.5	53	83
9月	210	200	2	2	0	1	95.4	90.9	60	103
10月	211	200	1	1	0	0	95.9	90.9	71	114
11月	212	201	1	1	1	0	96.4	91.3	61	123
12月	214	202	3	1	1	1	97.3	91.8	56	102
1月	214	203	1	2	0	0	97.2	92.2	73	92
2月	214	203	0	0	0	0	97.2	92.3	76	112
3月	214	203	0	0	54	41	97.2	92.3	83	134
合 計	2,511	2,405	56	53	58	47	95.1	91.1	766	1,253

② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員 (人)	12	7	0	0	44	46	0	0	56	53
比率 (%)	21.4	13.2	—	—	78.6	86.8	—	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員 (人)	3	2	1	3	3	1	49	38	2	3	58	47
比率 (%)	5.2	4.3	1.7	6.4	5.2	2.1	84.5	80.8	3.4	6.4	100	100

④ 年齢別調 (令和2年3月31日)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男 (人)	11	8	16	11	19	20	24	19
女 (人)	4	7	12	16	16	15	20	22
合計 (人)	15	15	28	27	35	35	44	41
比率 (%)	7.0	7.4	13.1	13.3	16.4	17.2	20.5	20.2

4歳児		5歳児		合計	
元年	30年	元年	30年	元年	30年
19	25	26	21	115	104
24	22	23	17	99	99
43	47	49	38	214	203
20.1	23.2	22.9	18.7	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育の計画をたて、園児が自発的・意欲的に関わられるような環境を構成し、楽しく豊かに生活や遊びが展開するようにしてきました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中、日々散歩に出掛けたり、リズム遊びをする等身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。畑で栽培した野菜を使ったクッキングや味噌、梅干し作り等食育にも力を入れ栄養士の専門性を取り入れながら、自らが健康で安全な生活を作り出す力を養ってきました。また、隣接する障害児施設との交流や、家庭や地域社会との連携を図り、地域に開かれた保育所として役割を果たすことができました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
4	4	入園式	1	2	6	生活発表会
6	1	運動会	1	1	1	餅つき会
	6	お茶会（年長児）		2	0	クリスマスバイキング
7	5	七夕すいかわり	1	9		お茶会（年長児）
8	2	7	2	5		保育参観日
		プール参観日				
9	7	縁日ごっこ	2	3		豆まき
				5		お店屋さんごっこ
1	5	福祉まつり	3	3		ひな祭り会
	9	遠足		1	2	お別れ会
	3	0		2	7	卒園式
		焼きいも会				

* 毎月行事 避難訓練 交通安全の日 誕生会 園庭開放

(4) 地域交流・地域支援事業

地域の子育ての拠点として、事業をすすめてきました。地域の家庭で子育てを行っている方を対象に毎月1回、園を開放し、園児との遊びや縁日ごっこなどの行事への参加を呼びかけ、多くの方に参加していただき、子育て家庭の交流の場の提供や促進を行ってきました。その中で、子育てに悩む保護者に対して専門性を生かした育児相談、援助を行うなど子育て支援地域活動に努めてきました。

また、近隣の小学校やデイサービス利用者を行事に招待する等、保育所のことを知ってもらい積極的に交流を図ってきました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)	
4	1	8	2	1	0	2	3	8
		火災避難訓練	2			法人総合防災訓練	2	3
			2				2	3
5	1	6	2	1	1	4	2	4
		火災避難訓練	2			火災避難訓練	2	4
			2				2	4
6	2	0	2	1	2	1	2	1
		地震避難訓練	2			地震火災避難訓練	2	1
			2				2	1
			2	1	1	6	2	3
		防犯訓練	2			火災避難訓練	2	3
			2				2	3
7	1	8	2	2	2	0	2	6
		地震火災避難訓練	2			火災避難訓練	2	6
			2				2	6
8	1		2	2	1		2	3
		地震火災避難訓練	2			防犯訓練	2	3
			2				2	3
9	1	2	2	3	5		2	0
		火災避難訓練	2			地震火災避難訓練	2	0
			2				2	0
1	1	7	2				2	1
		防犯訓練	2				2	1
			2				2	1

(6) 設備整備

整備内容	金額
床の張替え工事（桃1組）	939,600円
厨房エアコン取付工事	722,520円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
保育士研修会	3 9
主任保育士研修会	1 1
障がい児保育研修会	4
栄養士・給食担当研修会	3
幼保情報交換会	3
園長研修会	1 3
応急手当研修会	2
保育士キャリアアップ研修	1
合 計	7 6

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

25 豊橋くすのき学園

(1) 概 要

本園は、児童発達支援センターとして新たにスタートしました。心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて個性を尊重しながら成長を支援できるように目標を設定し、保育や言語訓練、水泳療育などの支援を実施しました。さらに児童精神科医や関係機関と子どもの発達状況を確認し合い、保護者が子育てへの見通しを立てられ、良好な親子関係を構築できるように支援を進めてきました。その結果、令和元年度は17人の子どもが新たに保育園や幼稚園、療育機関、学校等へ就園・就学いたしました。

また、新たに家族通園を1年以上利用した子どもを対象に通年の単独通園支援を実施し、「単独クラス」を開設しました。併せて母子分離による分離保育の機会を設定し、子どもの自主性およびきょうだい等の家族支援に努めました。さらに卒園児（保育所・幼稚園・こども園利用）も含めた相談支援活動、中高生等への福祉体験や実習受け入れ、保育園への療育相談支援など地域福祉の向上に努めました。

(2) 児童の状況

① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	367	387	13	12	0	0	76.3	81.0
5月	456	538	1	0	0	0	76.0	81.0
6月	496	505	0	0	0	0	78.7	79.0
7月	515	528	1	2	0	0	78.0	83.3
8月	457	531	0	0	0	0	76.3	79.7
9月	472	432	0	1	0	1	78.7	79.0
10月	487	559	0	0	0	1	73.7	80.0
11月	482	519	0	0	0	0	76.7	77.0
12月	441	454	0	0	0	0	73.7	79.0
1月	425	437	0	0	0	0	71.0	72.3
2月	408	481	0	0	0	0	71.7	78.6
3月	469	467	0	0	17	13	78.3	81.6
合 計	5,475	5,838	15	15	17	15	75.7	79.3

② 入所原因別調

入所原因	自閉症スペクトラム		言葉・発達の遅れ		てんかん		未受診		合計	
	元年	30年	30年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員 (人)	9	8	6	6	0	0	0	1	15	15
比率 (%)	60.0	53.3	40.0	40.0	—	—	—	6.7	100	100

③ 入所経緯別調

退所原因	こども園等		医療機関		つつじ教室		在宅		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員 (人)	3	5	3	8	5	0	0	0	4	2	15	15
比率 (%)	20.0	33.3	20.0	53.3	33.3	—	—	—	26.7	13.4	100	100

④ 退所経緯別調

退所原因	こども園等		岩崎学園		高山学園		就学		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員 (人)	8	7	2	1	3	3	4	0	0	4	17	15
比率 (%)	47.1	46.7	11.8	6.7	17.6	20.0	23.5	—	—	26.6	100	100

⑤ 在籍期間調 (令和2年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男 (人)		10	2	9	14	4	5	0	2	23	23
女 (人)		5	1	3	5	1	3	0	1	9	10
合計 (人)		15	3	12	19	5	8	0	3	32	33
比率 (%)		46.9	9.1	37.5	57.6	15.6	24.2	—	9.1	100	100

⑥ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

性別	年令	1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男 (人)		0	0	0	6	10	8	11	6	2	3	23	23
女 (人)		0	0	0	1	5	5	2	3	2	1	9	10
合計 (人)		0	0	0	7	15	13	13	9	4	4	32	33
比率 (%)		—	—	—	21.2	46.9	39.4	40.6	27.3	12.5	12.1	100	100

⑦ 障害・疾病別原因調 (令和2年3月31日現在)

区分 性別	自閉症 スペクトラム		知的障害		てんかん ・その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
年度								
男 (人)	17	19	5	1	1	3	23	23
女 (人)	5	5	4	1	0	4	9	10
合計 (人)	22	24	9	2	1	7	32	33
比率 (%)	68.8	72.8	28.1	6.0	3.1	21.2	100	100

※診断名がっていない子どもは、知的障害として集計

(3) 保育の状況

① 療育・訓練の状況

- ア 個別支援計画を作成して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援
- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施
- エ 専任インストラクターの指導による水泳療育
- オ 言語聴覚士による言語訓練
- カ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- キ 通年の単独通園支援
- ク 母子分離による単独保育支援
- ケ 卒園児（保育園・幼稚園）への継続相談支援
- コ 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する支援
- サ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 母親勉強会

母親相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施するとともに、卒園児の母親を迎えて体験談等を聞いて意見交換をしたり、障害児等療育支援事業を利用し、研修等を実施しました。

月	テ ー マ	講 師
5	排泄・衣服の着脱について	本園職員
	食事について	本園職員
	子育てについて	音楽療法士
6	口腔ケア指導・歯科へのかかわり方	歯科医師
	将来に向けての大切な土台作りについて	岩崎学園心理士
7	卒園児保護者の話（4回）	卒園児保護者
8	リトミック演習	音楽療法士
	発達障害の理解とその対応	こども発達センター医師
	特別支援保育等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
9	A E Dについて	豊橋ひかり乳児院看護師
10	言葉の発達について	言語聴覚士
11	怒りのコントロール	本園職員
	手先の発達について	豊橋あゆみ学園作業療法士
12	先輩母の話～体験から	本園職員
2	幼児期で大切なこと	本園職員
	1年を振り返って	本園職員

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	6	入園及び始業式	12	4	クリスマスの集い
	26	こどもの日会		14	クリスマス会
5	17	春の遠足（豊橋総合動植物公園）	1	18	もちつき
	25	療育参観	2	3	節分
6	1	合同運動会		10	ピアノ・フルートコンサート
7	5	七夕会	15	療育参観	
8	6	訪問療育	3	1	ひなまつり
	17	縁日ごっこ		6	お別れ遠足
10	5	福祉まつり		26	茶話会
11	1	秋の遠足（バスハイク）		27	卒園及び終業式

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

12月からの新規事業です。令和元年度の利用はありませんでした。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0

② 相談支援事業（相談支援事業所 くすのき）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	元年	—	—	—	—	—	—	—	0	1	11	0	12

イ 支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数	元年	1	24	0	3	0	28

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

12件

③ ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
※()は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般	6	13	17	14	21	11	3	6	3	4	4	0	102人
学生	0	0	0	5	28	1	1	0	0	0	0	0	35人
計	6	13	17	19	49	12	4	6	3	4	4	0	137人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災避難訓練	55	10	23	法人総合防災訓練	52
5	16	地震火災避難訓練	41	11	21	火災避難訓練	53
6	20	火災避難訓練	32	12	19	地震火災避難訓練	34
7	18	地震火災避難訓練(BCP)	53	1	16	通報訓練・火災避難訓練	48
8	20	火災避難訓練	38	2	20	防犯訓練	45
9	13	火災避難訓練	42	3	12	火災避難訓練	52

(6) 設備整備

整備内容	金額
園庭遊具塗装	648,000円
食器消毒保管庫	324,000円
藤棚植栽	187,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県児童発達支援管理責任者研修	2
愛知県障害児等療育支援職員研修	3
愛知県相談支援従事者研修	2
児童発達支援職員研修	2
福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1
発達障害・自閉症支援研修	6
人権擁護・虐待防止研修	0
防災・不審者対応研修	1
合 計	17

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

26 豊橋あゆみ学園

(1) 概要

本園は、児童発達支援センターとして東三河全域を対象に「家族通園」事業を柱に「地域支援」「相談支援」の3つの事業により、心身の発達が気になり、肢体に不自由がみられる等の子どもの支援をすすめ、地域の障害児者福祉の向上に努めました。

「家族通園」では、「明るく、楽しく、元気よく」を基本理念に、一人ひとりの発達を見据えて保護者とともに支援計画を立てて、保育・リハビリテーションの両面から専門職員が総合的に支援しました。また、母親勉強会や園外行事を通して良好な親子関係の構築を図るなか、身体的機能の改善や社会性の伸長が得られ、令和元年度は24人の子どもが特別支援学校、こども園、療育機関等へと就園・就学しました。

「地域支援」では、「保育所等訪問支援」「障害児等療育支援」により、地域で暮らす障害をもつ子どもの支援のため、専門職員が保育園や学校等を訪問して、家族や担当教職員へ生活や活動に対する助言を行いました。「相談支援」では、子育て不安や障害支援に対応するため障害児相談を実施して、一人ひとりのライフステージを大切にした支援計画の作成を行い、支援後や一定期間ごとのモニタリングに努めました。

施設整備については、老朽化が著しいリハビリ棟の建替を行いました。

(2) 児童の状況

① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	427	584	15	20	0	0	84.7	100.2
5月	437	628	0	0	0	0	80.0	99.7
6月	454	615	0	0	2	2	71.3	93.3
7月	516	517	0	0	0	0	78.3	82.0
8月	428	549	0	0	0	0	75.3	87.0
9月	456	463	0	0	0	0	80.7	85.7
10月	538	577	1	1	0	0	81.7	83.7
11月	508	491	1	0	0	0	84.7	78.0
12月	530	472	0	0	0	0	84.7	82.7
1月	483	457	1	2	1	1	84.7	76.3
2月	462	501	0	0	2	0	85.7	88.0
3月	521	565	0	0	21	21	83.0	94.3
合計	5,760	6,419	18	23	24	24	81.2	87.5

② 入所原因別調

入所原因	運動発達障害		後遺症		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	18	22	0	1	18	23
比率(%)	100	95.7	—	4.3	100	100

③ 入所経緯別調

入所原因	市民病院		ほいっぷ		保健師		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	4	2	0	2	10	12	4	8	18	23
比率(%)	22.2	8.7	—	8.7	55.6	48.0	22.2	34.6	100	100

④ 退所原因別調

退所原因	特別支援学校		こども園等		高山学園		児童発達支援		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	7	4	3	7	5	6	9	7	0	0	24	24
比率(%)	29.1	16.8	12.5	29.1	20.8	25.0	37.6	29.1	—	—	100	100

⑤ 在籍期間調 (令和2年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)		0	2	9	8	7	11	7	6	23	27
女(人)		2	1	8	11	5	4	4	5	19	21
合計(人)		2	3	17	19	12	15	11	11	42	48
比率(%)		4.8	6.3	40.5	39.6	28.6	31.2	26.1	22.9	100	100

⑥ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

性別	年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)		0	0	5	4	7	5	5	7	0	8	6	3	23	27
女(人)		2	0	3	1	4	11	5	6	4	2	1	1	19	21
合計(人)		2	0	8	5	11	16	10	13	4	10	7	4	42	48
比率(%)		4.8	—	19.0	10.4	26.2	33.3	23.8	27.1	9.5	20.8	16.7	8.4	100	100

⑦ 障害別原因調 (令和2年3月31日現在)

性別	区分	精神運動発達遅滞		脳性マヒ		ダウン症		染色体異常		後天性脳障害		二分脊椎	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)		3	4	3	3	8	5	4	3	1	1	0	2
女(人)		1	2	4	2	7	7	2	2	1	0	0	0
合計(人)		4	6	7	5	15	12	6	5	2	1	0	2
比率(%)		9.6	12.5	16.7	10.4	35.7	25.0	14.3	10.4	4.7	2.1	—	4.2

ウエスト 症候群		先天性 疾患		筋ジス トロフィ		その他		合計	
元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
0	0	4	8	0	0	0	1	23	27
2	3	1	4	1	1	0	0	19	21
2	3	5	12	1	1	0	1	42	48
4.7	6.2	11.9	25.0	2.4	2.1	—	2.1	100	100

(3) 保育の状況

① 保育状況

ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。

イ 様々な生活体験を通して、ADL（日常生活動作）の向上を図りました。

ウ 子どもの自主性や社会性、協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。

イ 日常生活上必要な運動機能の習得と母親支援を行い、子どもの発達をより効果的に引き出すよう努めました。

③ 作業療法

ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。

イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、母親への支援に努めました。

④ 言語療法

他の療育機関の協力を得て、コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、親子への支援に努めました。

⑤ 水泳療育

ア リハビリ効果の高い水泳療育では、子どもが水と楽しく関わる中で、運動機能の向上につながるよう努めました。

イ 親子のスキンシップを図り、子どもの情緒安定と健康な身体作りに努めました。

⑥ 研究保育

ア 施設内公開保育を実施して保育内容の検証を行い、子どもの可能性を最大限に引き出すよう努めました。

イ 職員相互で具体的な保育実践を検証し、保育者の技量向上を図りました。

⑦ 母親勉強会

ア 母親が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信がもてるよう支援しました。

イ 卒園児保護者、肢体不自由児者父母の会会員から、体験談を聞く機会をもちました。

月	テ ー マ	講 師
5	先輩ママからのアドバイス	肢体不自由児者父母の会会員
7	眼科個別相談	眼科医師
	進路について	肢体不自由児者父母の会会員
8	保育所入所説明会	市役所保育課職員
9	生活リズムについて	肢体不自由児者父母の会会員
11	きょうだいについて	肢体不自由児者父母の会会員
1	今しておくとい事、大きくなった方の保護者さんの話	肢体不自由児者父母の会会員
	手とあそびについて	作業療法士
	摂食について	言語聴覚士
2	子どもの理学療法について	理学療法士

⑧ 保育リハビリ参観

父親を始めとする家族が来園する機会を設けて保育リハビリ参観を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

⑨ 園外行事

年齢に応じた社会への関心を深めるために、子どもの興味、社会性を広げる取り組みを行いました。

⑩ 栄養相談

ア 給食だよりを発行し、季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。

イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑪ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	4	入園及び始業式	1	2	善銀サンタ
5	8	こどもの日会	2	4	クリスマスの集い
	17	春の遠足（豊橋総合動植物公園）	1	4	クリスマス会
6	2	保育リハビリ参観	1	11	餅つき会
7	5	七夕会	2	3	豆まき
	26	海水浴		10	ピアノ・フルートコンサート
8	3	夕べのつどい		21	お別れ遠足
9	27	秋の遠足（バスピクニック）	3	3	ひなまつり
10	5	福祉まつり		7	保育リハビリ参観
	27	運動会		27	茶話会
11	26	名古屋フィルハーモニー		28	卒園及び終業式

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5

② 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	6	6	10	21	9	11	7	14	8	7	4	0	103
指導件数(延件数)	9	10	22	93	22	103	44	111	58	27	7	0	506

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談を受けたり、個別訓練、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	2	5	5	4	3	3	2	1	4	2	1	0	32
外来相談(延件数)	11	14	16	19	29	11	12	13	8	22	15	9	179
外来保育(延件数)	0	5	14	20	19	26	30	27	30	45	41	24	281

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数		相談・指導延回数	
	元年	30年	元年	30年
電話等	20	20	24	40
訪問	4	6	9	14
来園	2	3	7	15

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	3	20	27	23	11	9	10	9	5	4	6	0	127
参加職員数	12	93	100	200	115	83	67	54	83	41	36	0	884

③ 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	元年	114	116	141	103	77	87	98	103	119	125	124	127	1,334
	30年	135	140	120	87	78	64	69	79	71	66	90	89	1,088

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数	元年	458	398	47	239	107	85	1,334
	30年	403	320	16	228	93	28	1,088

ウ サービス等利用計画作成件数

1件

エ 障害児支援利用計画作成件数

153件

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0人 (0)
一般	7	6	1	0	1	1	0	1	29	0	0	0	46人
学生	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	5人
計	7	6	2	1	1	1	0	1	30	0	2	0	51人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災避難訓練	54	10	23	法人総合防災訓練	31
5	16	地震避難訓練	44	11	21	防犯訓練	58
6	28	火災避難訓練	52	12	19	火災避難訓練	51
7	18	地震避難訓練	55	1	16	火災避難訓練	58
8	22	火災避難訓練	51	2	20	地震避難訓練	55
9	26	火災避難訓練	56	3	19	火災避難訓練	52

(6) 施設整備

内 容	金 額
リハビリ棟建替工事	103,103,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県相談支援従事者研修	1
相談支援専門員協会研修	1
児童発達管理責任者研修	1
東海地区医療型児童発達支援センター職員研修	5
発達協会研修	2
リハビリテーション（理学・作業・言語療法）研修	2
乳幼児の心の育ちと関り	2
人権擁護研修	1
医療的ケア児研修	1
優良施設見学研修	2
合 計	18

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

27 豊橋にしぐち学園

(1) 概 要

利用者が、地域の中でいつもいきいきと自分らしい生活を送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、利用者の意思を丁寧にくみとり、自分のことを自分で決める経験を積み上げるといった意思決定支援を支援のベースとしました。そのうえで、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切にして、できる体験を積み重ねることにより、主体性を発揮して自立度が向上するように努めました。また、積極的に地域の社会資源を活用して、地域の方々との交流を図り地域とのつながりを意識した支援に努めました。

職員の必要な知識と技術向上を図るために、積極的に外部研修へ参加するとともに、第三者評価を受審し課題の改善に取り組み、サービスの向上を図りました。

施設整備面については、本体建物大規模改修に向けた基本設計を行うとともに、パソコンの整備、送迎用のワゴン車1台購入（入替え）、1階職員（来客者）トイレ改修を行いました。

(2) 利用者の状況（定員40人）

① 在籍および入退所調

ア 生活介護事業

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	761	750	0	0	0	0	90.6	93.8
5月	745	837	0	0	0	0	88.7	95.1
6月	720	778	0	0	0	0	90.0	92.6
7月	820	826	0	0	0	0	89.1	93.9
8月	680	766	0	1	0	0	89.5	95.8
9月	765	740	1	0	0	0	91.1	92.5
10月	837	858	0	0	0	0	91.0	93.3
11月	778	843	0	0	0	1	92.6	95.8
12月	732	751	0	1	0	1	91.5	93.9
1月	710	704	0	0	0	1	84.5	88.0
2月	736	716	0	0	0	1	92.0	89.5
3月	783	770	1	0	0	0	89.0	91.7
合 計	9,067	9,339	2	2	0	4	90.0	93.0

② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	1	0	1	0	0	0	0	2	2	2
比率(%)	50	—	50	—	—	—	—	100	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	1	0	0	0	1	0	2	0	4
比率(%)	—	25	—	—	—	25	—	50	—	100

④ 在籍期間調 (令和2年3月31日現在)

性別	年数		1未満		1～5未満		5～10未満		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	1	2	5	4	24	24	30	30	15.1	14.1		
女(人)	2	0	0	0	1	1	7	7	10	8	11.6	12.4		
合計(人)	2	0	1	2	6	5	31	31	40	38	14.2	13.7		
比率(%)	5.0	—	2.5	5.3	15.0	13.1	77.5	81.6	100	100				

⑤ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

性別	年齢		18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	4	4	12	13	11	11	3	2	30	30	38.7	37.7		
女(人)	1	0	2	2	4	4	2	1	1	1	10	8	33.9	35.9		
合計(人)	1	0	6	6	16	17	13	12	4	3	40	38	37.5	37.3		
比率(%)	2.5	—	15.0	15.8	40.0	44.7	32.5	31.6	10.0	7.9	100	100				

⑥ 障害支援区分別調 (令和2年3月31日現在)

性別	程度	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
		元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)		0	0	4	3	11	12	15	15	30	30
女(人)		0	0	0	0	5	3	5	5	10	8
合計(人)		0	0	4	3	16	15	20	20	40	38
比率(%)		—	—	10.0	7.9	40.0	39.5	50.0	52.6	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努め、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、軽運動等の活動を通して基礎体力の維持・向上を図りました。生活意欲の向上に向けて創作活動や、様々な体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期

発見及び健康の維持・予防に努めました。

エ 社会生活支援

公共交通機関や近隣の店舗等の利用を通して、社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、あらゆる機会を通して、地域の社会資源活用や地域の方々との交流を深め、地域の中で主体的に活動をすることができるように努めました。

オ 自立支援活動

毎週金曜日に、一人ひとりのニーズや自立度に応じて目標・活動内容を設定し、様々な体験や経験を積むことができるように努めました。

カ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて理学療法士によるアドバイスのもと機能訓練を行いました。

キ 利用者研修、利用者実習の充実

利用者研修を4回実施して、人権等について学習の機会を図りました。

また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付ける機会としました。

ク サービスの質の向上に向けて

福祉サービス第三者評価を受審し、明らかになった課題に対して改善に向けた取り組みを行いました。また、利用者満足度調査・保護者アンケートを実施し、サービスの質の向上を図りました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
4	29	たけのこほり	1	1	4	感謝の会
5	10	スポーツフェスタ	1	2	13	忘年会
	17.他	5月の外出			25	ふれあいハーモニカ音楽会
	29	田植え				
7	2~12	利用者作品展（なごみ） プール	1	10	新年会	
8		プール	2	3	節分	
9	17~27	利用者作品展（豊橋信用金庫）				
10	5	福祉まつり	3	6.他	春の外出	
	8	芋ほり		9~19	利用者作品展（豊橋信用金庫）	
	11.他	秋の外出				
	30	稲刈り				

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービスの向上を図るため、各種ボランティア等を積極的に受け入れました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	5 (1)	7 (2)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	7 (2)	0 (0)	51人 (13)
一般	8	17	9	6	8	11	20	9	13	6	9	0	116人
学生	0	0	0	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12人
計	12	21	13	21	13	16	27	13	17	10	16	0	179人

② 中学生福祉体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
10	青陵中学校	4	12	南陽中学校	4
	南部中学校	4		牟呂中学校	4
	二川中学校	4		東部中学校	4
11	東陽中学校	4	合計	9校	36
	中部中学校	4			
	東陵中学校	4			

③ 日中一時支援の受け入れ（定員7人）

地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、積極的に受け入れるなど地域福祉向上に努めました。

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	元年	30年	元年	30年		元年	30年	元年	30年
4月	19	16	86	112	10月	16	15	93	82
5月	16	19	89	134	11月	16	17	105	95
6月	17	18	95	115	12月	16	18	92	91
7月	18	19	114	124	1月	17	16	86	89
8月	15	17	86	93	2月	17	16	95	84
9月	16	14	104	68	3月	10	17	38	105
					合計	193	202	1,083	1,192

④ 地域活動

利用者作品展の開催（年3回）、地域の方が主催するハーモニカ音楽会への参加、即売会での自主製品の販売、近隣の美化活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災避難訓練	55	10	23	法人総合防災訓練	62
5	23	地震避難訓練	51	11	21	地震避難訓練	60
6	27	B C P 想定訓練	62	12	19	火災避難訓練	57
7	18	火災避難訓練	53	1	17	火災避難訓練	53
8	22	不審者対応訓練	59	2	20	地震避難訓練	43
9	19	火災避難訓練	59	3	18	火災避難訓練	54

(6) 設備整備

整備内容	金額
送迎用ワゴン車	3,659,151円
改修工事設計費用	2,750,000円
パソコン	1,136,160円
1階職員(来客者)トイレ改修	602,640円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
東海地区知的障害関係施設職員研究協議会	1
愛知県知的障害関係施設職員等研究大会	1
てんかん講座	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	2
名古屋市障害者虐待防止研修	1
愛知県知的障害者福祉協会主催の各種研修会	4
愛知県社会福祉協議会主催の各種研修会	4
豊橋市主催の各種研修会	12
施設実地研修等(ぬくもりの家 他1施設)	5
法人主催の各種研修会	3
合 計	34

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

28 ケアハウスかなだ

(1) 概 要

一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、心豊かに生き甲斐のある生活を送ることができるよう各種行事をはじめ、自治会活動や、地域の皆様との交流も図りながら日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操や、利用者の嗜好を取り入れ、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

令和元年度も、生きがい活動支援に関する取り組みとして、買い物に係る利用者の送迎や利用者の体力低下防止を目指して、体力測定を実施しました。

入退所状況につきましては、入院継続が2人、施設変更が4人、家庭復帰された方が3人あり、また、入院中に亡くなられた方3人と合計で12人の退所がありましたが、10人の入所があり年度末時点では28人の利用となっています。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる訪問で健康相談や生活相談等を実施してきました。年間を通じ1の方が入居され、施設変更1人、入院中に亡くなられた方1人と合計で2の方が退去されたため、3月末の時点で25の方が利用されております。

(2) 入所者の状況（定員 30人）

① 在籍および入退所調

月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	30	28	0	2	2	1	100.0	93.3
5月	29	28	1	2	1	0	96.7	93.3
6月	28	30	0	0	0	1	93.3	100.0
7月	28	30	0	1	0	0	93.3	100.0
8月	29	30	1	0	1	0	96.7	100.0
9月	29	30	1	0	0	0	96.7	100.0
10月	29	30	0	0	1	1	96.7	100.0
11月	29	29	1	0	3	0	96.7	96.7
12月	28	30	3	1	1	1	93.3	100.0
1月	28	30	0	1	2	0	93.3	100.0
2月	29	30	3	0	1	1	96.7	100.0
3月	28	30	0	1	0	0	93.3	100.0
合 計	344	355	10	8	12	5	95.6	98.6

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	4	3	1	0	2	0	0	0	7	3
女(人)	0	4	1	1	2	0	0	0	3	5
合計	4	7	2	1	4	0	0	0	10	8
比率(%)	40.0	87.5	20.0	12.5	40.0	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	1	2	1	1	2	0	2	0	6	3
女(人)	1	0	2	0	2	1	1	1	6	2
合計	2	2	3	1	4	1	3	1	12	5
比率(%)	16.7	40.0	25.0	20.0	33.3	20.0	25.0	20.0	100	100

④ 入所期間調 (令和2年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	6	1	0	4	1	0	0	1	1	3	2	0	10	9	4.2	4.5
女(人)	2	4	2	4	2	2	3	3	1	1	8	7	18	21	9.1	7.5
合計(人)	8	5	2	8	3	2	3	4	2	4	10	7	28	30	6.9	6.6
比率(%)	28.6	16.7	7.1	26.7	10.7	6.7	10.7	13.3	7.1	13.3	35.8	23.3	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和2年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	3	2	7	7	0	0	10	9	81.5	82.9
女(人)	0	0	4	8	7	8	7	5	18	21	85.5	84.4
合計	0	0	7	10	14	15	7	5	28	30	84.0	83.9
比率(%)	—	—	25.0	33.3	50.0	50.0	25.0	16.7	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		膝痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2
女(人)	1	2	0	1	0	0	3	1	1	0	0	1	5	5
合計	3	3	0	2	1	0	3	1	1	0	0	1	8	7

(3) 支援の状況

① 趣味・サークル活動

自治会活動を支援し、季節の人形や押し花絵、袋作りなど幅広い作品作りを楽しみました。これらの作品は3月に利用者作品展を行い、所内で展示することで製作意欲の向上や生き甲斐作りにも役立ちました。また、地域や市主催の様々なサークル活動等の情報を提供し参加することができました。

② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活上必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

③ 年間行事

月	日	行 事 名	月	日	行 事 名
6	26	バスハイク	12	19	クリスマス会&忘年会
7	26	納涼夏祭り	2	3 5	豆まき 餅つき
9	12	敬老祝賀会	3	7	利用者作品展
10	5	福祉まつり			

毎月 誕生会

(4) 地域交流・地域支援

① 地域等との交流

地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習をとおり、入所者との交流を図ることができました。また、施設における納涼夏祭りには、受託事業であるシルバーハウジングの住人や、地域の人たちを招待し交流を図ることができました。さらに、シルバーハウジングの住人をバスハイクに誘い、ともに楽しい時間を過ごすことができました。

② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	8 (1)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23人 (3)
一般	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2人
学生	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8人
計	0	0	0	10	0	7	8	0	8	0	0	0	33人

③ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
10	青陵中学校	3	12	豊岡中学校	4
11	南部中学校	4		東部中学校	4
	中部中学校	4	合計	6校	23
	東陵中学校	4			

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災避難・防犯訓練	29	10	23	法人総合防災訓練	17
5	16	火災避難訓練	23	11	21	夜間火災避難訓練	24
6	20	夜間火災避難訓練	20	12	19	夜間火災避難訓練	26
7	19	地震避難訓練	25	1	24	夜間火災避難訓練	23
8	22	火災避難・総合訓練	20	2	18	火災避難訓練	24
9	19	火災避難訓練	20	3	10	地震避難訓練	22

(6) 設備整備

なし

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県老人福祉施設協議会 中堅職員研修	1
愛知県老人福祉施設協議会 キャリアアップ研修	1
愛知県認知症グループホーム連絡会 全体研修会	1
愛知県社協高齢者部会施設訪問研修	1
愛知県老人福祉施設協議会 特別研修会	1
新城保健所 食生活改善支援事業研修会	1
愛知県栄養士会 医療・福祉部会研究会	1
日本人の食事摂取基準(2020年度版)研修会	1
食品衛生講習会	1
高齢者住宅財団相談員研修会	1
合 計	10

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

29 グループホーム

(1) 概要

障害をお持ちの方が“地域でのふつうの暮らし”ができるように、7軒の共同生活住居において42人の利用者に支援を行いました。

いきいきホームにおいては、さんさんホーム、にこにこホームの体験室を活用し、「やむを得ない措置」として、地域の障害をお持ちの方を9日間、「一時保護」として、地域の障害をお持ちの方を19日間受け入れることができました。

ほのぼのホーム新設の為、準備を進めました。当日は、スムーズに引っ越しをすることができました。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	13	13	1	0	0	0	92.9	92.9
5月	14	13	0	0	0	0	100	92.9
6月	14	13	0	0	0	0	100	92.9
7月	14	13	0	0	0	0	100	92.9
8月	14	13	0	1	0	0	100	92.9
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	13	0	0	0	0	100	92.9
2月	14	13	0	0	0	1	100	92.9
3月	14	12	0	1	0	0	100	85.7
合 計	167	159	2	2	0	1	100	94.6

イ いきいきホーム（定員18人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	18	18	0	0	0	0	100	100
5月	18	18	0	0	0	0	100	100
6月	18	18	0	0	0	0	100	100
7月	18	18	0	0	0	0	100	100
8月	18	18	0	0	0	0	100	100
9月	18	18	0	0	0	0	100	100
10月	18	18	0	0	0	0	100	100
11月	18	18	0	0	0	0	100	100
12月	18	18	0	0	0	0	100	100
1月	18	18	0	0	0	0	100	100
2月	18	18	0	0	0	0	100	100
3月	18	18	0	0	0	0	100	100
合 計	216	216	0	0	0	0	100	100

ウ てんぱくホーム（定員10人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
4月	10	10	0	0	0	0	100	100
5月	10	10	0	0	0	0	100	100
6月	10	10	0	0	0	0	100	100
7月	10	10	0	0	0	0	100	100
8月	10	10	0	0	0	0	100	100
9月	10	10	0	0	0	0	100	100
10月	10	10	0	0	0	0	100	100
11月	10	10	0	0	0	0	100	100
12月	10	10	0	0	0	0	100	100
1月	10	10	0	0	0	0	100	100
2月	10	10	0	0	0	0	100	100
3月	10	10	0	0	0	0	100	100
合 計	120	120	0	0	0	0	100	100

② 入所経緯別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	1	1	0	0	1	1	2	2
比率(%)	50.0	50.0	—	—	50.0	50.0	100	100

③ 退所経緯別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		合 計	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
人員(人)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
比率(%)	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—	100

④ 入所期間調（令和2年3月31日現在）

年 数 性 別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合 計		平均(年)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	1	2	2	1	1	1	3	3	17	17	24	24	11.3	11.2
女(人)	2	1	3	3	0	1	2	2	1	0	10	10	18	17	8.8	9.3
合計(人)	2	1	4	5	2	2	3	3	4	3	27	27	42	41	10.2	10.5
比率(%)	4.8	2.4	9.5	12.2	4.8	4.9	7.1	7.3	9.5	7.3	64.3	65.9	100	100		

⑤ 年齢別調（令和2年3月31日現在）

年 齢 性 別	19歳未満		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		平均(歳)	
	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年	元年	30年
男(人)	0	0	3	3	4	4	5	5	4	4	5	5	3	3	24	24	49.8	49.5
女(人)	1	1	3	2	2	2	4	4	4	4	3	3	1	1	18	17	45.7	46.7
計(人)	1	1	6	5	6	6	9	9	8	8	8	8	4	4	42	41	48.0	48.3
比率(%)	2.4	2.4	14.3	12.1	14.3	14.6	21.5	22.0	19.0	19.5	19.0	19.5	9.5	9.8	100	100		

(3) 支援の状況

① 新事業所開設の為、引っ越しに向けての支援

いきいきホームより、4名の方が引っ越しをする為、部屋を片付けていただき、スムーズに引っ越しができるように、利用者の方と一緒に片づけ、準備をしました。

② 後見人選任

家族のいない利用者が地域生活をスムーズに行えるように、2人の方に後見人の選任ができました。

③ 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人数 (人)
一般就労	東海食膳協業組合	1
	豊橋ちぎり寮	1
	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	ニューライフフジ	1
	小 計	5
福祉的就労等	ワークス岩西	7
	豊橋にしぐち学園	7
	陽だまり	10
	ベネフィット	4
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	1
	童里夢	1
	ハピラコ	2
	ほのか	1
	オムれっと	1
	デイサービス	2
	小 計	37
	合 計	42

④ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	7	なないろ全体会	9	25~26	一泊旅行(富士サファリパーク)
5	26 31~6/1	善意フェスティバル 一泊旅行(浜名湖パルパル)			
6	25~26	一泊旅行(伊勢神宮)	10	5	福祉まつり
				15~16	一泊旅行(リトルワールド)
				19~20	豊橋まつり
			29	日帰り旅行(浜名湖)	
7	9 23~24	日帰り旅行(大井川鉄道) 一泊旅行(東山動物園)	11	26~27	一泊旅行(USJ)
8	4 18 25	なないろサマーパーティー 利用者研修 いきいきフェスタ			
9	13	日帰り旅行(浜松フルーツパーク)	12	2	一泊旅行(東京ディズニーランド)
				15	なないろ忘年会

(4) 地域交流・地域支援

① やむを得ない措置

地域の障害者の支援として、虐待等の理由で緊急に保護を要する方を長期休暇の時期も含め19日間の受け入れをすることができました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
措置日数	5	0	0	0	10	0	0	4	0	0	0	0	19日

② 一時保護

地域の障害児の支援として、虐待等の理由で緊急に保護を要する方を長期休暇の時期も含め71日間の受け入れをすることができました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
措置日数	0	0	5	31	27	0	0	0	0	0	8	0	71日

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	地震避難訓練	50	10	23	法人総合防災訓練	23
5	16	火災避難訓練	49	11	21	火災地震避難訓練	47
6	14	地震避難訓練 (BCP)	52	12	19	防犯訓練	49
7	18	地震避難訓練	51	1	16	地震避難訓練	50
8	15	防犯訓練	44	2	20	火災避難訓練	50
9	19	地震避難訓練	47	3	19	火災避難訓練	50

(6) 施設整備

整備内容	金額
冷蔵庫 3台	806,524円
食器棚 2台	516,952円
ダイニングテーブル9点セット	496,594円
洗濯機	128,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修会	1
愛知県主催研修会	2
愛知県社会福祉協議会主催研修会	5
愛知自閉症協会	2
全国障害者問題研究会	2
防火管理者講習会	2
全日本自閉症支援者協会研修	1
福祉防災コミュニティ協会研修	1
豊橋総合相談支援センター主催研修会	5
豊橋市権利擁護	1
職員の資質を高める研修会	30
権利擁護研修会	30
合 計	82

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

30 相談支援センター 木もれ陽

(1) 概 要

相談支援専門員4人体制で、昨年を上回る一般相談の他、計画相談にも対応することができました。

また、豊橋で唯一の自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援をすることができました。

(2) 相談支援の状況

① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(人)	89	68	67	95	84	76	77	94	69	80	83	104	312
利用者数	57	69	67	74	77	87	76	67	89	77	78	69	402

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

② 障害種別

区 分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	合計
障害者(人)	16	2	153	30	1	0	0	20	1	18	241
障害児(人)	6	1	27	1	10	0	0	11	0	15	71
合計	22	3	180	31	11	0	0	31	1	33	312

③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数	2,200	283	326	869	21	93	321	16	4,129

④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	1,686	生活技術	206
障害や病状の理解	414	就労	283
健康・医療	489	社会参加・余暇活動	123
不安解消・情緒安定	562	権利擁護	48
保育・教育	60	その他	48
家族関係・人間関係	76	合 計	4,148
家計・経済	153		

⑤ 障害支援区分の認定件数 40件

- ⑥ サービス等利用計画作成件数 528件
 (内、名古屋市3件、豊川市7件、蒲郡市2件、新城市3件、一宮市6件、
 岡崎市3件、田原市1件、豊根村1件、湖西市2件、刈谷市8件、大垣市1件)
- ⑦ 障害児支援利用計画 97件
- ⑧ 地域移行支援 2件
- ⑨ 自立生活援助 11件

(3) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県主催研修会	1
愛知県社会福祉協議会主催研修会	1
愛知県相談支援専門員協会主催研修会	1
精神保健福祉研修	1
愛知県福祉局福祉部障害福祉課	4
豊橋総合相談支援センター主催研修会	3
合 計	11

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

3 1 事業報告の附属明細書

令和元年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。